

令和7年度 一般会計予算

市民環境部 主要事業説明資料

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部					
	項	01 総務管理費	537千円		537千円		0千円		536千円								
	目	01 一般管理費															
	事業	04 市民相談事業									国庫支出金		府支出金		市債		繰入金
まちづくり 27の施策		17 一人ひとりの人権と多様性を尊重するまち												537			
目的・趣旨		京都弁護士会が開設する北部法律相談センターの運営を支援することで、市民の法律相談窓口を確保し、問題解決の支援を行う。 また、総務大臣が委嘱する行政相談委員と連携し、行政に対する市民の相談窓口を確保する。		主な財源													
事業概要		○北部法律相談センター運営補助金 京都弁護士会が開設する北部法律相談センター（大宮相談所、宮津相談所、与謝野相談所）の運営経費の一部に対して、京都府、京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町がそれぞれ補助金を交付		536千円													
		<table><tr><td>京都府</td><td>1,000千円</td></tr><tr><td>京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町 （2市2町補助負担＝均等割25千円＋人口割）</td><td>1,000千円</td></tr></table>		京都府	1,000千円	京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町 （2市2町補助負担＝均等割25千円＋人口割）	1,000千円										
京都府	1,000千円																
京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町 （2市2町補助負担＝均等割25千円＋人口割）	1,000千円																
		○駐車場使用料 ・ 京都行政相談委員地区会議 ・ 北部自治体と京都弁護士会との懇談会		1千円													

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 総務管理費	5,789千円		6,595千円		△ 806千円		5,905千円						
	目	15 公共交通対策費													
	事業	01 交通安全活動経費													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		08 防犯・交通安全対策の推進								3,000				2,789	
目的・趣旨	警察署や交通安全指導員と連携・協力しながら交通安全啓発活動等を実施し、安全で快適な交通環境の実現と交通事故の防止を図る。 また、高齢者の安全運転を継続するための研修を行うことにより、安全運転の認識を高めるとともに、運転に不安を感じる高齢者等に対しては、自主返納を促し必要な支援を行うことにより、交通事故の更なる抑制を図る。			主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 3,000										
事業概要	○高齢運転者等安全・安心サポート事業 4,180千円 ◎高齢者等運転免許証自主返納支援（20千円/人×200人） 4,000千円 ・対象者：運転免許証を自主返納した65歳以上の方及び障害のある方 ・支援品：①京都丹後鉄道定期券 ②丹海バス乗車証 ③丹海バス回数券 ④市営バス回数券 ⑤峰山タクシークーポン券 ⑥網野タクシークーポン券 ⑦久美浜タクシークーポン券 ⑧ささえ合い交通クーポン券 ⑨自転車用ヘルメット ◎高齢運転者安全運転継続支援事業（研修回数:1回/25人程度） 180千円 ・対象者：65歳以上の普通自動車免許保有者を対象とした研修 ・研修内容：①危険予測能力向上のため、動画映像を見て危険予測地点を記録し、参加者でディスカッション ②ドライブチェッカーによる個々の現在の認知機能・身体機能をチェック ③安全運転に関する講義 ④認知機能・身体機能低下抑止のための健康生活指導				○会計年度任用職員任用経費（交通安全指導員） 1,400千円 ・報酬（年額120千円×11人） 1,320千円 ・費用弁償（交通安全教室、交通安全啓発活動） 80千円 （年額7,200円×11人） ○交通安全啓発用看板（1枚） 9千円 ○京丹後交通安全協会補助金 200千円										

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 総務管理費	6,534千円		868千円		5,666千円		667千円						
	目	16 防犯対策費													
	事業	01 防犯活動経費									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		08 防犯・交通安全対策の推進												6,534	
目的・趣旨		警察署や防犯推進団体と連携・協力しながら防犯活動を実施し、 犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。		主な財源											
事業概要		○防犯委員会活動費（委員15人） ・ 防犯委員会委員謝金（4千円×15人×1回） ・ 費用弁償 ○防犯活動関連経費 ・ 防犯カメラ電気代（34台分） ・ 防犯カメラ修繕料 ○丹後駐在所移転建替に伴う関連工事経費（間人地内） ・ 設計監理委託料 ・ 工事請負費（給水本管取出し・配管撤去・U字溝整備） ○防犯協会負担金 ・ 京丹後防犯協会負担金 ・ 京丹後防犯協会自動車税負担金（青色回転灯車 1台）		66千円 60千円 6千円 318千円 118千円 200千円 5,710千円 650千円 5,060千円 440千円 400千円 40千円											

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 総務管理費	60千円		160千円		△ 100千円		300千円						
	目	16 防犯対策費													
	事業	02 LED防犯灯設置事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策		08 防犯・交通安全対策の推進												60	
目的・趣旨		防犯灯が必要な箇所にLED防犯灯を設置し、夜間の犯罪防止及び通行の安全確保を図る。		主な財源											
事業概要	OLED防犯灯設置費補助金（集落内）		60千円												

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 総務管理費	4,923千円		5,050千円		△ 127千円		4,543千円						
	目	16 防犯対策費													
	事業	03 防犯灯管理事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		08 防犯・交通安全対策の推進												4,923	
目的・趣旨		市が管理する集落間のLED防犯灯を適切に維持管理し、夜間の犯罪防止及び通行の安全確保を図る。		主な財源											
事業概要	○防犯灯電気代		4,423千円												
	【参考】LED防犯灯の灯数														
	町域	灯数	町域	灯数											
	峰山町	206灯	丹後町	484灯											
	大宮町	432灯	弥栄町	278灯											
	網野町	403灯	久美浜町	603灯											
	合計			2,406灯											
		※令和7年3月末見込													
○LED防犯灯修繕料		500千円													

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 総務管理費	55千円		29千円		26千円		46千円						
	目	17 諸費													
	事業	02 犯罪被害者等支援事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策		17 一人ひとりの人権と多様性を尊重するまち												55	
目的・趣旨		犯罪抑止と命の尊さについて啓発等を行い、犯罪被害者に対する理解を深めるとともに、犯罪に遭った市民やその家族などに対し、被害の回復及び軽減を図る。		主な財源											
事業概要		○普通旅費 ・ 犯罪被害者等支援施策市町村担当者会議（京都市） ・ 京都府犯罪被害者支援連絡協議会総会（京都市） ○負担金（京都犯罪被害者支援センター賛助会員会費）		25千円 30千円											

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 総務管理費	104,572千円		468,941千円		△ 364,369千円		0千円						
	目	17 諸費													
	事業	08 定額減税調整給付金給付事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		104,572										0	
目的・趣旨		令和6年度税制改正で措置があった定額減税による調整給付において、本来給付すべき所要額と、当初調整給付額の間に差額が生じた者等に給付を行うもの。		主な財源		国補 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 104,572									
事業概要		○会計年度任用職員任用経費（事務補助員） 12,104千円 ・令和7年4月：1人 ・令和7年6月～9月：4人 ・令和7年5月：3人 ・令和7年10月～11月：3人 ○職員手当等 326千円 ・時間外勤務手当 ○需用費 159千円 ・消耗品費、印刷製本費 ○役務費 1,360千円 ・通信運搬費 891千円 ・払込料金取扱手数料 469千円 ○負担金、補助及び交付金 90,623千円 ・京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金 673千円 ・定額減税調整給付金 89,950千円				【定額減税調整給付金給付事業の概要】 ○給付対象者 ①不足額給付（R6から続く定額減税当初調整給付の精算） 当初調整給付の算定に際し、令和5年所得等を基にした推計額（令和6年分推計所得税額）を用いて算定したことなどにより、令和6年分所得税及び定額減税の実績額等が確定した後に、本来給付すべき所要額と当初調整給付額との間で差額が生じた者 ②低所得者給付（新規） 以下のいずれかの要件を満たす者 ・低所得世帯向け給付（R5非課税世帯給付等、R6非課税化給付等）対象世帯の世帯主又は世帯員に該当していない ・所得税及び個人住民税所得割とともに定額減税前税額が0円（≒本人として定額減税対象外） ・税制度上、「扶養親族」から外れてしまう（≒扶養親族等としても定額減税対象外） ○給付額 ①不足額給付 定額減税可能額－令和6年分所得税額＝所得税分控除不足額A 定額減税可能額－令和6年度分個人住民税所得割額＝個人住民税分控除不足額B A＋B－当初調整給付額＝不足額給付額 ②低所得者給付 定額4万円									

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 徴税費	240千円		250千円		△ 10千円		186千円						
	目	01 税務総務費													
	事業	50 税務総務一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）												240	
目的・趣旨		税務関係諸団体との連携により、納税者へ税情報を提供するとともに、国税及び地方税の申告並びに納税に関する啓発・広報活動を実施し、納税意識の向上を図る。		主な財源											
事業概要		○職員旅費、駐車場使用料、有料道路通行料		48千円											
		○負担金、補助及び交付金		192千円											
		・資産評価システム研究センター会費		90千円											
		・峰山地区税務協議会負担金		80千円											
		・京丹後地区租税教育推進協議会負担金		22千円											

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部					
	項	02 徴税費	5,151千円		5,142千円		9千円		5,625千円								
	目	02 賦課徴収費															
	事業	01 市民税等賦課事務		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源			
まちづくり 27の施策		27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）												5,151			
目的・趣旨		市民税等の適正かつ公平・公正な賦課業務を行う。		主な財源													
事業概要		○会計年度任用職員任用経費（住民税賦課業務） ・令和7年4月：3人 ・令和7年5月：1人 ・令和8年1月：1人 ・令和8年2月～3月：3人		2,737千円		○備品購入費 ・申告相談用ノートパソコン 1台 ○負担金、補助及び交付金（環境性能割徴収取扱負担金）										215千円 823千円	
		○役務費（軽自動車検査情報提供システム利用手数料）		225千円													
		○委託料（給与支払報告書入力業務委託料）		1,085千円													
		○使用料及び賃借料（申告相談網野会場使用料）		66千円													

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 徴税費	26,999千円		15,393千円		11,606千円		12,248千円						
	目	02 賦課徴収費													
	事業	02 固定資産税賦課事務									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）												26,999	
目的・趣旨		固定資産税の課税データの整備を図り、適正かつ公平・公正な賦課業務を行う。		主な財源											
事業概要		○委託料 26,119千円 ・字限図分筆等修正委託料 858千円 公図マイラ修正、スキャニング及びラベリング作業、国調分図面作成 ・固定資産評価更新業務委託料 11,072千円 令和9年度評価替に向けた令和7年度（第2年度）の土地評価作業委託 ・計画準備及び資料整理 ・環境条件データの作成 ・路線区分及び街路データの確認・修正 ・行政的条件データの作成 ・距離測定施設の確認及び距離測定 ・土地価格形成要因の分析 ・追加路線価及び追加道路格差率の算定 ・下落修正に関する業務 ・公開閲覧用資料の作成 ・公開閲覧用等の図形データ作成 ・家屋評価システム保守委託料 528千円 ・標準宅地鑑定評価業務委託料 13,661千円 令和9年度評価替に係る標準宅地鑑定評価業務（鑑定地：267地点） 令和8年度向時点修正実施に係る標準宅地鑑定評価業務（鑑定地：6地点）				○負担金、補助及び交付金 880千円 京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金 （TRY-X標準化対応に係る次期固定資産税GIS開発負担金）									

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 徴税費	88,979千円		91,242千円		△ 2,263千円		75,108千円						
	目	02 賦課徴収費													
	事業	50 賦課徴収一般経費													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）										4,847		84,132	
目的・趣旨	市税の適正かつ公平・公正な賦課徴収業務を行う。また、京都地方税機構と連携を図り、納税者の利便性向上や業務の効率化を推進する。			主な財源	手数料	督促手数料								914	
					手数料	税務証明手数料								2,737	
					諸収入	デジタル基盤改革支援補助金								1,196	
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助員1人） ・令和7年10月～令和8年3月			2,008千円		○負担金、補助及び交付金								52,149千円	
						・京都地方税機構負担金								46,648千円	
						・地方税共同機構負担金								5,248千円	
	○職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料			125千円		・京都府自治体情報化推進協議会負担金								147千円	
						・峰山地区税務協議会負担金								106千円	
	○需用費			4,199千円		○市税還付金及び還付加算金								19,950千円	
	・印刷製本費（申告書、納税通知書、督促状等）			3,800千円											
	・消耗品費（書籍、追録、事務用品等）			399千円											
	○役務費			10,534千円											
	・郵送料（申告書、納税通知書、督促状等）			10,528千円											
・資産調査手数料			6千円												
○委託料（税務共同化共用ネットワーク接続機器保守業務）			14千円												

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部
	項	03 戸籍住民基本台帳費	29,241千円		13,571千円		15,670千円		10,685千円			
	目	01 戸籍住民基本台帳費										
	事業	02 戸籍電算システム運用事業									国庫支出金	府支出金
まちづくり 27の施策	27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）	9,112				20,129	0					
目的・趣旨	戸籍総合システムの適正な管理運営を行い、戸籍関係業務に係る迅速かつ的確な行政サービスを提供する。		主な財源	手数料	戸籍関係手数料							9,547
				国補	社会保障・税番号制度システム整備費補助金							9,112
				諸収入	デジタル基盤改革支援補助金							10,582
事業概要	○需用費		148千円									
	・修繕費（戸籍用プリンター修理代）											
	○役務費		4,850千円									
	・通信運搬費（戸籍振り仮名通知郵送料）											
	○委託料		14,844千円									
	・戸籍総合システム改修等委託料											
	（戸籍情報システム移行業務、戸籍振り仮名情報改修、振り仮名通知作成）											
	○使用料及び賃借料											
	・戸籍総合システム借上料		9,399千円									
	（対象：端末機、プリンタ、その他機器一式）		819千円									
	※契約期間：令和7年2月から5年間 令和12年2月機器更新予定											
	・戸籍総合システムクラウドサービス利用料		8,580千円									
	※契約期間：令和7年4月から1年間											

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	03 戸籍住民基本台帳費	58,284千円		37,400千円		20,884千円		46,669千円						
	目	01 戸籍住民基本台帳費													
	事業	50 戸籍住民基本台帳一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		28,266		57						13,126		16,835	
目的・趣旨	戸籍・住民記録業務、印鑑登録業務、個人番号カード業務、人口動態調査及び住民基本台帳ネットワーク運用業務を行い、各種証明書の交付等適正な行政サービスを提供する。		主な財源	手数料	印鑑登録証明等手数料									4,890	
				手数料	住民基本台帳等手数料									5,913	
				手数料	戸籍関係手数料									2,323	
				国補	マイナンバーカード 交付事務費補助金									28,259	
				国委	中長期在留者住居地届出等事務委託金									7	
			府委	人口動態調査費委託金									57		
事業概要	○会計年度任用職員任用経費		47,887千円		○役務費									2,680千円	
	【所管：市民課】		28,171千円		・通信運搬費等（はがき・切手代、交付通知書郵送料等）									1,505千円	
	・市民課（7人）				・手数料（クレジット決済・住基ネットシステム移行手数料）									1,175千円	
	（マイナンバーカード担当6人、郵送請求担当1人）														
	【所管：各市民局（峰山市民局除く）】		19,716千円		○委託料									205千円	
	・市民局窓口対応業務（5人）				・住民基本台帳ネットワークシステム機器保守料									121千円	
	（大宮市民局、網野市民局、丹後市民局、弥栄市民局、久美浜市民局各1人）				・統合端末タッチパネル機器保守料									84千円	
	○普通旅費等（京都府戸籍住民登録事務協議会、研修等）		86千円		○使用料及び賃借料									2,651千円	
					・クラウドサービス利用料									1,611千円	
					・住基ネット統合端末等借上料									1,030千円	
					・駐車場使用料、有料道路通行料									10千円	
	○需用費		2,441千円		○負担金、補助及び交付金									2,334千円	
	・消耗品費（印鑑登録証、参考図書、事務用品等）		512千円		・丹後戸籍住民登録事務協議会負担金									18千円	
	・印刷製本費（証明書用偽造防止用紙、住民異動届等）		1,712千円		・京都府自治体情報化推進協議会システムサポート負担金									2,316千円	
	・修繕料（住基ネット端末故障対応）		217千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 社会福祉費	1,696千円		1,669千円		27千円		2,664千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	04 人権啓発推進事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		17 一人ひとりの人権と多様性を尊重するまち				119								1,577	
目的・趣旨		一人ひとりの人権が尊重され、差別のない社会の実現に向け、人権啓発イベントや人権の花運動を実施するとともに、人権啓発推進団体が実施する各種啓発イベント等を促進し、人権問題に対する市民の理解や意識の向上を図る。		主な財源		府補 府委		人権問題啓発事業費補助金 地域人権啓発活動活性化事業委託金				26 93			
事業概要		○人権啓発総合イベント「みんなのつどい」 ・報償費（手話通訳謝金、保育ルームスタッフ謝金、謝礼品） ・需用費（印刷用紙） ○人権の花運動（小学校2校、こども園1園） ・需用費（球根、植木鉢、培養土、記念品等） ・役務費（看板、球根等配送料） ○人権啓発講演会（府民講座活用） ・報償費（手話通訳謝金）		54千円 48千円 6千円 95千円 84千円 11千円 14千円		○負担金、補助及び交付金 ・京丹後市人権啓発推進協議会等負担金 ・京丹後市人権擁護委員協議会負担金 ・京丹後市保護司会負担金 ・社会を明るくする運動「市民のつどい」負担金 ○その他経費 ・普通旅費 ・需用費（研修会資料代等）		1,456千円 596千円 480千円 320千円 60千円 77千円 62千円 15千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 社会福祉費	1,005千円		555千円		450千円		1,680千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	07 男女共同参画推進事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策			17 一人ひとりの人権と多様性を尊重するまち					141						864	
目的・趣旨	男女共同参画社会の実現を目指し、意識啓発や女性のまちづくりへの参画促進を図る。 また、防災、DV、進路などの分野でジェンダーギャップを解消するための啓発を行うほか、男性の育休取得促進の啓発、女性が抱える様々な悩みや問題解決のため、女性専門相談窓口の設置や、DV被害者等の緊急一時避難を支援する。					主 な 財 源	府補 人権問題啓発事業費補助金 141								
事業概要	○中高生に対する男女共同参画推進事業（教育） ・デートDV防止啓発講座（市内全中学校、高等学校） ・印刷製本費（デートDV防止啓発冊子のリニューアル） ○男性の育休取得促進事業 ・家事育児分担カードゲーム制作費及び研修費 ・「男性のための育休HANDBOOK」の配布・啓発 ○その他男女共同参画推進事業 ・「みんなのつどい」開催経費 ・防災ワークショップ（出前講座）の開催（3回） ○男女共同参画審議会（委員15人、3回開催） ・報酬（1人当たり4千円/回 ※学識経験者14千円/回） ・費用弁償（18千円/回） ・審議会案内及び資料郵送費					46千円	○第三次男女共同参画計画策定 16千円 ・需用費（冊子印刷用紙、製本テープ） ○女性相談（年間10回開催、1回当たり3人受付） 301千円 ・需用費（啓発カード） 4千円 ・フェミニストカウンセラー派遣委託料 297千円 ○DV被害者等緊急一時避難支援 49千円 ・使用料（宿泊施設使用料） 33千円 ・扶助費（日常生活用品費） 16千円 ○その他経費 54千円 ・普通旅費 26千円 ・需用費（表彰用額縁、事務用品） 7千円 ・報償費（手話通訳・要約筆記謝金） 21千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部	
	項	01 社会福祉費	337,695千円		356,617千円		△ 18,922千円		435,373千円				
	目	01 社会福祉総務費											
	事業	12 国民健康保険事業特別会計繰出金									国庫支出金	府支出金	市債
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実	43,423		140,833							153,439	
目的・趣旨	国民健康保険事業の運営に必要な経費のうち、国民健康保険法及び国通知等に基づく、一般会計から国民健康保険事業特別会計への繰出金。		主な財源	国負	国民健康保険基盤安定負担金（支援分）							42,378	
				国負	未就学児均等割保険税負担金							1,039	
				国負	産前産後保険税負担金							6	
				府負	国民健康保険基盤安定負担金（軽減分）、（支援分）							140,311	
				府負	未就学児均等割保険税負担金							519	
				府負	産前産後保険税負担金							3	
事業概要	○保険基盤安定化制度に係る繰出金		243,585千円		○出産育児一時金繰出金								9,000千円
	保険税軽減分 （負担割合：府3/4、市1/4）		158,829千円		一時金：500千円 × 27件 × 2/3								
	保険者支援分 （負担割合：国1/2、府1/4、市1/4）		84,756千円		○財政安定化支援事業繰出金								35,590千円
	○未就学児均等割保険税繰出金 （負担割合：国1/2、府1/4、市1/4）		2,079千円		○国民健康保険事務費繰出金								47,428千円
	○産前産後保険税繰出金 （負担割合：国1/2、府1/4、市1/4）		13千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 社会福祉費	245千円		264千円		△ 19千円		204千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	14 国民年金事務													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実		245										0	
目的・趣旨	国（厚生労働省）からの法定受託事務として、国民年金の資格関係・保険料免除・年金裁定請求等の受付・進達事務や年金制度の周知を行う。			主な財源	国委 国民年金取扱事務委託金 245										
事業概要	○国民年金事務費			245千円											
	・旅費（国民年金事務説明会等）			24千円											
	・事務用消耗品			125千円											
	・通信運搬費（進達文書送付料）			79千円											
	・使用料（有料道路通行料、駐車場使用料）			17千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部	
	項	01 社会福祉費	868,102千円		848,338千円		19,764千円		832,664千円				
	目	04 高齢者福祉費									課	保険事業課	
	事業	13 後期高齢者医療事業											
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実								一般財源			
目的・趣旨	後期高齢者医療制度を運営するために、府内の全市町村が加入する「京都府後期高齢者医療広域連合」の負担金（分賦金）及び京丹後市の被保険者にかかる療養給付費の負担分を広域連合に納付する。		主な財源										
事業概要	○後期高齢者医療広域連合負担金		868,102千円		・ 京都府後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金 846,795千円								
	・ 京都府後期高齢者医療広域連合分賦金 21,307千円				「高齢者の医療の確保に関する法律」第98条に基づく京丹後市被保険者の療養給付費に対する市町村負担金								
		広域連合の組織運営にかかる事務経費負担金				市町村負担金 負担対象額×1/12							
		負担割合 均等割（5.0%）				※負担対象額…療養の給付等に要する費用から特定費用							
		後期高齢者医療人口割（47.5%）				（現役並み所得者に対する療養の給付等に要する費用）を除いたもの							
		市町村人口割（47.5%）											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 社会福祉費	303,758千円		290,155千円		13,603千円		266,556千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	14 後期高齢者医療事業特別会計繰出金									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実				216,445								87,313	
目的・趣旨	後期高齢者医療制度を運営する後期高齢者医療事業特別会計への繰出金。 資格確認書等の送付や保険料徴収などの市が行う事務に必要な経費、人間ドックに関する繰出金、後期高齢者医療保険料を軽減するための保険基盤安定制度の経費。		主な財源	府負 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 216,445											
事業概要	○事務費等繰出金 15,164千円														
	・一般管理費等 10,886千円 資格確認書等の送付、医療給付の通知等にかかる事務経費														
	・徴収費等 3,481千円 保険料の徴収等にかかる事務経費														
	・人間ドック費用助成分 797千円														
	○保険基盤安定繰出金 288,594千円														
	後期高齢者医療保険料の軽減にかかる費用に対して、府3/4、市1/4の割合で負担し、後期高齢者医療事業特別会計へ繰出すもの 「高齢者の医療の確保に関する法律」第99条による市町村繰出金														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 社会福祉費	184,708千円		177,332千円		7,376千円		188,149千円						
	目	05 福祉医療費													
	事業	01 子育て支援医療事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		01 子育て支援の総合的な推進		10,000		81,329				40,000		454		52,925	
目的・趣旨	子どもの医療費の自己負担金の一部を助成することにより、子どもの健康の保持・増進、及び保護者の経済的負担を軽減し、もって安心して子どもを産み育てられる環境の整備に寄与する。		主な財源	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金								10,000		
				府補	京都子育て支援医療費補助金								72,329		
				府補	きょうと地域連携交付金								9,000		
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金								40,000		
				諸収入	日本赤十字振興センター等災害共済給付金								454		
事業概要	○子育て支援医療給付費		163,000千円		【参考】										
	乳幼児から18歳年度末までの子どもと市民税非課税世帯に扶養される22歳までの大学生等に係る医療費の自己負担額の一部を助成する。 ※自己負担額は、1医療機関ごとに月200円		受給者数：0歳から小学生：3,901人、中学生：1,019人 中学校卒業後から18歳年度末：1,152人 非課税世帯扶養の高校卒業後から22歳年度末：21人 (令和6年12月末現在)												
	＜府制度＞		120,540千円		給付方式：中学校卒業まで：府内医療機関は、受給者証交付による現物給付方式 中学校卒業まで：府外医療機関は、申請による現金償還方式 中学校卒業後から22歳年度末まで：申請による現金償還方式										
	・0歳から中学校卒業までの入院と0歳から小学校卒業までの通院														
	＜市制度＞		42,460千円		○大学生等医療費補助金（物価高騰による医療費補助）										
	・中学生の通院		24,327千円		12,000千円										
	※月1,500円を超える自己負担がある場合、超えた額の1/2が府補助対象		○審査支払手数料等（京都府国民健康保険団体連合会）												
	・中学校卒業後から18歳年度末までの入院と通院		17,772千円		4,867千円										
	・市民税非課税世帯に扶養されている大学生等で		361千円		○医療費給付事務費										
	高校卒業後から22歳年度末までの入院と通院				4,841千円										
				・旅費、需用費、通信運搬費											
				747千円											
				・会計年度任用職員任用経費（事務補助 1人）											
				4,094千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 社会福祉費	78,411千円		83,830千円		△ 5,419千円		80,391千円						
	目	05 福祉医療費													
	事業	02 重度心身障害老人健康管理事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実				27,368						1,500		49,543	
目的・趣旨		後期高齢者医療制度に加入する重度心身障害高齢者を対象に、医療費の自己負担金を助成することにより、早期受診、早期治療につなげ、重症化・長期化を防ぎ、重度心身障害高齢者の健康保持と福祉の向上を図る。		主な財源		府補 諸収入		重度心身障害老人健康管理事業費補助金 福祉医療返還金				27,368 1,500			
事業概要		○重度心身障害老人健康管理事業補助金 〈府制度〉 高齢者の医療の確保に関する法律第50条に規定する方（75歳以上の方及び65歳から74歳までの方で本人の申出により後期高齢者医療制度を選択した方）で、障害の程度が次のいずれかに該当する方 ①身体障害者手帳1級又は2級所持者 ②IQ35以下の知的障害者 ③身体障害者手帳3級所持者かつIQ50以下の者（重複障害） ④精神障害者保健福祉手帳1級所持者 ⑤精神障害者保健福祉手帳1級から2級へ変更となった者（次回更新時まで） ⑥精神障害者保健福祉手帳2級所持者かつ 身体障害者手帳3級所持者又はIQ50以下の者（重複障害） 〈市制度〉 高齢者の医療の確保に関する法律第50条に規定する方（府制度と同じ）で、身体障害者手帳3級所持者		77,561千円		【参考】 受給者数：府制度608人、市制度267人、計875人（令和6年12月末現在） 給付額：医療費の自己負担金（食事療養費は除く） 給付方式：府内医療機関は、対象者証交付による現物給付方式 府外医療機関は、申請による現金償還方式 ○審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会） ○医療費給付事務費 ・旅費、需用費、通信運搬費								599千円 251千円	

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 社会福祉費	122,876千円		120,475千円		2,401千円		121,406千円						
	目	05 福祉医療費													
	事業	03 重度心身障害者医療事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実				50,608								72,268	
目的・趣旨	後期高齢者医療制度の加入者以外で重度心身障害児（者）を対象に、医療費の自己負担金を助成することにより、重度心身障害児（者）の健康保持と福祉の向上を図る。		主な財源	府補 障害者医療助成事業費補助金 50,608											
事業概要	○重度心身障害者医療給付費 121,522千円 ＜府制度＞ 障害の程度が次のいずれかに該当する方 （後期高齢者医療制度に該当しない方） ①身体障害者手帳1級又は2級所持者 ②IQ35以下の知的障害者 ③身体障害者手帳3級所持者かつIQ50以下の者（重複障害） ④精神障害者保健福祉手帳1級所持者 ⑤精神障害者保健福祉手帳1級から2級へ変更となった者（次回更新時まで） ⑥精神障害者保健福祉手帳2級所持者かつ 身体障害者手帳3級所持者又はIQ50以下の者（重複障害） ＜市制度＞ 身体障害者手帳3級所持者 （後期高齢者医療制度に該当しない方）			【参考】 受給者数：府制度599人、市制度 110人、計709人（令和6年12月末現在） 給付額：医療費の自己負担金（食事療養費は除く） 給付方式：府内医療機関は、受給者証交付による現物給付方式 府外医療機関は、申請による現金償還方式 ○審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会） 1,084千円 ○医療費給付事務費 270千円 ・旅費、需用費、通信運搬費											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 社会福祉費	37,703千円		41,695千円		△ 3,992千円		41,346千円						
	目	05 福祉医療費													
	事業	04 ひとり親家庭医療事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり27の施策		01 子育て支援の総合的な推進				16,567				10,000		96		11,040	
目的・趣旨	ひとり親（母子及び父子）家庭における医療費の自己負担金を助成することにより、疾病の早期発見と慢性化・長期化を防ぎ、福祉の増進と安心して子どもを育てられる環境の整備に寄与する。		主な財源	府補	ひとり親家庭医療助成事業費補助金								16,567		
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金								10,000		
				諸収入	日本赤十字振興センター等災害共済給付金								96		
事業概要	○ひとり親家庭医療給付費		36,660千円		【参考】 受給者数：府制度401人（親）、611人（子）（令和6年12月末現在） 市制度52人（親）、86人（子）（令和6年12月末現在） 給付額：医療費の自己負担金（食事療養費は除く） 給付方式：府内医療機関は、受給者証交付による現物給付方式 府外医療機関は、申請による現金償還方式 大学生等への助成は、府内／府外問わず申請による現金償還方式										
	＜府制度＞ ひとり親家庭の18歳年度末までの子どもとその保護者														
	＜市制度＞ ひとり親家庭の大学等に在学中の22歳年度末までの子どもとその保護者														
	○審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会）		793千円												
	○医療費給付事務費		250千円												
	旅費、需用費、通信運搬費														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 社会福祉費	33,313千円		36,688千円		△ 3,375千円		34,103千円						
	目	05 福祉医療費													
	事業	05 老人医療給付事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実				21,838								11,475	
目的・趣旨	65歳から70歳未満で所得条件等一定の要件に該当する高齢者を対象に、医療費の自己負担金の一部を助成することにより、高齢者の健康保持と福祉の向上を図る。			主な財源	府補	老人医療助成事業費補助金							21,105		
					府補	老人医療助成事業施行事務費補助金							733		
事業概要	○老人医療給付費			31,658千円		【参考】 受給者数：947人（該当年齢者数：3,596人、受給者割合：約26%） （令和6年12月末現在） 給付額　：医療費の自己負担金の一部（食事療養費は除く） 給付方式：府内医療機関は、受給者証交付による現物給付方式 府外医療機関は、申請による現金償還方式									
	本人及び世帯の生計維持者に所得税が課せられていない65歳から70歳未満の方を対象に医療費の自己負担額の一部を助成														
	○審査支払手数料			1,233千円											
	（京都府国民健康保険団体連合会・社会保険診療報酬支払基金）														
事業概要	○医療費給付事務費			422千円											
	・旅費、需用費、通信運搬費														

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 保健衛生費	3,539千円		3,480千円		59千円		3,742千円						
	目	04 健康推進費													
	事業	02 高齢者フレイル予防事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり										3,319		220	
目的・趣旨	保健師や管理栄養士等の医療専門職が国保データベースシステムの活用等により、健康課題及び事業の対象者を把握し、高齢者の特性に応じた保健事業を実施することで、生活習慣病の重症化とフレイルの予防を図り、健康寿命の延伸・介護予防につなげる。 また、歯科の健康診査を実施し、口腔機能の低下や肺炎などの疾病を予防する。			主な財源	諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金								1,217	
					諸収入	後期高齢者医療保健事業委託金								2,102	
事業概要	京都府後期高齢者医療広域連合の委託を受けて取り組む「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業。病気・フレイル等のリスクが高い方への個別支援と、集いの場に出向いて健康教育や健康相談を行う集団支援を実施する。 〈個別支援（ハイリスクアプローチ）〉 ・重症化予防対策（糖尿病性腎症・高血圧症） ・栄養改善推進事業（低栄養） ・健康状態不明対策 〈集団支援（ポピュレーションアプローチ）〉 ・高齢者の集いの場で、フレイル予防の健康教育等 ○地域担当人件費 ・会計年度任用職員任用経費（保健師1人及び管理栄養士1人） ○地域担当の活動に要する経費 ・普通旅費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、通信運搬費													1,633千円	
				○後期高齢者歯科健診経費										869千円	
				・消耗品費、印刷製本費、通信運搬費										177千円	
				・後期高齢者歯科健診委託料										692千円	
				○国保データベースシステム関連経費										568千円	
・データ管理手数料										554千円					
・国保データベース運用サポート負担金										14千円					
※フレイルとは															
加齢にともない、筋力や気力など心身の活力が低下した状態をいう。健康と要介護状態の間のような状態で、放置すると健康や生活機能を損なうおそれがあるが、早期に発見し、生活習慣を見直すことで、進行を抑制したり、健康な状態に戻したりすることができる。															

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 保健衛生費	802千円		732千円		70千円		602千円						
	目	07 環境衛生費													
	事業	01 狂犬病予防・動物管理事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		23 次世代への美しい自然環境の継承				91						620		91	
目的・趣旨	狂犬病予防法第5条第1項の規定により、京都府獣医師会の協力を得て巡回による狂犬病予防注射を実施し、接種率の向上を図る。 また、ペットの飼い主に対して、動物の適正な飼い方やマナーの徹底に向けた啓発を行うとともに、飼い主のいない猫の繁殖を抑制し、市民の快適な生活環境を保持する。		主な財源	手数料	犬の登録注射業務手数料								620		
				府補	動物管理指導費補助金								91		
事業概要	○旅費（担当課長会議・京都市）		12千円												
	○消耗品費（鑑札、注射済票）		40千円												
	○印刷製本費（注射案内用封筒、注射済票交付申請書）		84千円												
	○通信運搬費（注射案内郵送料）		237千円												
	○委託料 狂犬病予防注射済票引渡業務委託料（京都府獣医師会ほか）		329千円												
	○飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金 市内に生息する飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費を支援 補助上限：5千円/頭		100千円												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 保健衛生費	90千円		90千円		0千円		201千円						
	目	07 環境衛生費													
	事業	02 防疫対策事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		23 次世代への美しい自然環境の継承												90	
目的・趣旨		市地域防災計画の災害応急対策計画に基づく防疫対策を行う。 また、害虫（主にハチ）駆除のため各市民局に防護服を備え、市民への貸出しを行う。		主な財源											
事業概要		○浸水時などの衛生面の防疫対策 ・消耗品費（消毒用薬剤ほか） ・修繕料（動力噴霧器の保守管理） ○害虫駆除対策 ・消耗品費（ハチ駆除用スプレー） ・役務費（ハチの防護服クリーニング）		29千円 17千円 12千円 61千円 3千円 58千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 保健衛生費	1,076千円		1,123千円		△ 47千円		998千円						
	目	07 環境衛生費													
	事業	04 堀川浄化施設維持管理事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策		23 次世代への美しい自然環境の継承												1,076	
目的・趣旨		久美浜湾の環境（水質）保全を図るため、堀川に流れ込む生活雑排水を浄化するための堀川浄化施設の維持管理を行う。		主な財源											
事業概要		【堀川浄化施設】 200人槽：長時間ばっ気式（処理能力：40m³/日） ○維持管理 ・光熱水費（電気代、水道代） ・修繕費（ポンプ等の部品取替等） ・堀川浄化施設維持管理業務委託料		1,076千円 300千円 50千円 726千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R5決算額	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	237千円	373千円	△ 136千円	637千円		課
	目	07 環境衛生費						
	事業	06 自然環境保全事業					国庫支出金	
まちづくり 27の施策	23 次世代への美しい自然環境の継承							237
目的・趣旨	不法投棄への対処等により市域の環境美化を図るとともに、行政、市民及び事業者が一体となった美しいふるさとづくり活動を推進するため、自然環境の保護・保全意識の向上、並びに取組への支援を行う。		主な財源					
事業概要	○不法投棄対策		237千円					
	・消耗品費（看板、フレコンバック、ブルーシート）		107千円					
	・処理手数料（家電、タイヤ、バッテリー等）		130千円					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 保健衛生費	1,099千円		1,415千円		△ 316千円		625千円						
	目	07 環境衛生費													
	事業	07 美しいふるさとづくり推進事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策		23 次世代への美しい自然環境の継承												1,099	
目的・趣旨		未来に継承すべき本市の美しい自然環境を守り、社会的活用の促進を通した持続可能な環境共生のまちづくりを推進するため、京丹後市美しいふるさとづくり条例に基づく事務事業の実施、及び再生可能エネルギー事業に関して審議を行う。		主な財源											
事業概要		○美しいふるさとづくり審議会経費 ・委員報酬（4千円×10人×4回） ・アドバイザー謝金（7人、大学教授級） ・参考人謝金（4人、地元連合区長） ・費用弁償（委員、アドバイザー、参考人） ・消耗品費（事務消耗品） 【開催内容（予定）】 ・環境共生推進地域指定及び再生可能エネルギー事業に係る審議		795千円 160千円 196千円 32千円 404千円 3千円 4回		○美しいふるさとづくり推進経費 ・環境共生推進地域指定看板の書き換え ○美しいふるさとづくり推進事業費補助金 ・啓発、共生事業 （美化、体験、啓発を含む保全活動事業の一部） 4千円 300千円									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 保健衛生費	34,306千円		30,676千円		3,630千円		29,555千円						
	目	07 環境衛生費													
	事業	08 海岸漂着物対策推進事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策		23 次世代への美しい自然環境の継承				31,990								2,316	
目的・趣旨	海岸における良好な景観及び環境の保全を図るため、京都府の補助事業を活用し、地区等に委託して海岸漂着物の回収及び処理を行うとともに、発生抑制対策（ソフト事業）を実施することで、海洋汚染及び海岸漂着物対策を推進する。			主 な 財 源	府補 海岸漂着物地域対策推進事業補助金 31,990										
事業概要	○海岸漂着物処理手数料 20,225千円			○海岸漂着物発生抑制対策（ソフト事業）経費 265千円											
	回収した漂着物を市外の処理施設で処理するための手数料			環境保全学習 3千円											
	○環境保全負担金 249千円			・消耗品費											
	市外の処理施設で処理する場合に必要な受入先自治体への負担金			海岸清掃及び環境学習 262千円											
	○海岸漂着物回収処理委託料 11,681千円			・バス運転委託料											
	○廃船処分等作業委託料 1,762千円			○海岸漂着物ボランティア清掃支援 124千円											
	【実施予定海岸】			回収漂着物運搬委託料											
	区分(担当課)	海岸名称													
	市管理海岸 (観光振興課、 海業水産課)	【久美浜】 蒲井海岸 【網 野】 琴引浜（掛津、遊） 【丹 後】 砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸													
	府管理海岸 (観光振興課)	【久美浜】 箱石湊宮葛野海岸 【網 野】 浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹 後】 後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野、平）、久僧海岸													
	府管理海岸 (管理課)	【丹 後】 上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸													
※市管理海岸：6海岸、府管理海岸：11海岸															

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 保健衛生費	113,594千円		60,265千円		53,329千円		46,919千円						
	目	07 環境衛生費													
	事業	09 脱炭素社会推進事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		24 脱炭素型社会の構築と気候変動への適応		97,425		260		10,900						5,009	
目的・趣旨	環境・社会・経済が好循環し統合的に発展する持続可能な脱炭素社会を構築するため、行政、市民及び事業者が一体となり「2050年ゼロ・カーボンシティ」の実現に向けて取り組むとともに、気候変動への適応に向けた意識醸成、基盤形成及び行動変容を促す取組を推進する。		主な財源	国補	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金								97,425		
				府補	自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金								260		
				市債	脱炭素社会推進事業債（一般補助施設整備事業債）								10,900		
事業概要	○地球温暖化対策実行計画協議会開催経費		144千円		○脱炭素重点対策加速化事業補助金								84,102千円		
	脱炭素実現に向けた実行計画の進捗状況報告、次年度の取組を協議				1国交付金事業分								21,670千円		
	・委員謝金（4千円×10人×2回）		80千円		㊦自家消費型太陽光発電設備		補助単価：定額		13,715千円						
	・委員費用弁償		64千円		①蓄電池システム設置（再エネ併用）		補助率：1/3		1,955千円						
					②木質バイオマス熱利用設備		補助率：2/3		2,000千円						
					③既存住宅断熱改修		補助率：1/3		4,000千円						
					※上限あり										
	○市役所の環境改善活動（環境マネジメント）推進経費		137千円		2府補助金事業分 ※府市協調								1,260千円		
	KES更新審査実施業務委託料 ※更新審査（第2期3年目）				㊦太陽光発電設備（市補助）		補助単価：10千円/kW		1,000千円						
	○事業推進経費		44千円		①太陽光発電設備・蓄電池同時導入										
・講習会受講負担金（エネルギー管理者講習）		16千円		・太陽光発電設備（府補助）		補助単価：10千円/kW		80千円							
・消耗品費		28千円		・蓄電池（府補助）		補助単価：15千円/kWh		180千円							
				※上限あり											
○公共施設照明LED化事業（峰山消防署）		29,167千円		3公共施設太陽光発電設備等導入事業補助分								61,172千円			
・設計監理委託料		4,100千円		・公共施設に太陽光発電設備等を設置する事業者を経費の一部を補助											
・工事請負費		25,067千円													

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部				
	項	01 保健衛生費	5,900千円		6,266千円		△ 366千円		6,601千円							
	目	07 環境衛生費														
	事業	10 利活用推進プラットフォーム事業									国庫支出金		府支出金		市債	
まちづくり 27の施策		24 脱炭素型社会の構築と気候変動への適応								3,000		511		2,389		
目的・趣旨	地域資源である豊かな自然環境を活用した再生可能エネルギーの利活用を促進するための環境整備や支援を行い、地域資源が循環する持続可能な脱炭素社会の構築を目指す。		主な財源	諸収入	EVCステーション貸付使用権利金									511		
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金									3,000		
事業概要	OEVCステーション（電気自動車用充電スタンド）管理経費				4,360千円				O旧エコエネルギーセンター管理経費				1,340千円			
	・需用費（消耗品費、光熱水費、修繕料）				2,999千円				・需用費（光熱水費、修繕料）				836千円			
	・使用料（クラウドサービス利用料）				423千円				・委託料（自家用電気工作物保安管理、除草作業）				504千円			
	・設備保守管理委託料				938千円											
	【設置場所】大宮庁舎、網野駅、夕日ヶ浦木津温泉駅、久美浜駅、道の駅てんきてんき丹後、道の駅くみはまSANKAIKAN、宇川温泉よし野の里															
	O避難所の太陽光発電・蓄電設備、ソーラーLED街路灯管理経費				200千円											
	・需用費（修繕料）															
	【設置場所】大宮第一小学校、網野南小学校、宇川小学校、弥栄小学校、峰山中学校、久美浜中学校															

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 保健衛生費	1,020千円		1,001千円		19千円		733千円						
	目	07 環境衛生費													
	事業	11 公害対策事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		23 次世代への美しい自然環境の継承												1,020	
目的・趣旨		騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法に基づき、騒音、振動、悪臭及び野焼きに関する啓発を行うとともに、河川の水質検査等を行う。		主な財源											
事業概要		○旅費（担当者会議）		12千円											
		○役務費 騒音計量器検定手数料		19千円											
		○委託料		989千円											
		・河川水質検査委託料（峰山町4か所、網野町2か所）		139千円											
		・自動車騒音常時測定業務委託料 （国道312号、区間：大宮町三重～大宮町谷内、1か所）		850千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 保健衛生費	237千円		4,111千円		△ 3,874千円		1,934千円						
	目	07 環境衛生費													
	事業	50 環境衛生一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		23 次世代への美しい自然環境の継承												237	
目的・趣旨		環境衛生事業の円滑な推進に必要な一般経費		主な財源											
事業概要		○事務一般経費 ・職員旅費、消耗品費、有料道路通行料、駐車場使用料		50千円											
		○公用車管理経費（1台） ・燃料費、修繕料		187千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 保健衛生費	60,018千円		60,611千円		△ 593千円		58,872千円						
	目	08 火葬場費													
	事業	01 火葬場管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）										14,471		45,547	
目的・趣旨	火葬場の維持管理及び火葬執行並びに霊柩車の運行管理を行う。		主な財源	使用料 火葬場使用料 14,471											
事業概要	○施設維持管理及び火葬執行経費 50,768千円		○霊柩車運行管理経費 9,250千円												
	・火葬場管理運営委託料 26,400千円		・霊柩車運行業務委託料 8,356千円												
	・消耗品費（棺架台用ゴトク、台車保護材等） 639千円		・霊柩車維持管理経費（4台）※車検1台 894千円												
	・印刷製本費（各種申請書印刷代） 47千円		（燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料、自動車重量税）												
	・燃料費（火葬用灯油、混合油） 6,447千円														
	・光熱水費（電気代、水道代） 7,627千円														
	・修繕料（施設） 110千円														
	・残骨灰処理委託料 125千円														
	・公用車維持管理経費（軽自動車1台、除雪車1台） 302千円														
	（燃料費、修繕料等）														
	・その他管理経費（機械設備点検、自動ドア保守等） 3,932千円														
	・施設設備定期修繕工事 4,600千円														
	（炉内台車耐火材修繕、火葬炉設備機器修繕等）														
	・備品購入費（複合機1台） 539千円														

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	8,736千円		9,190千円		△ 454千円		8,224千円						
	目	01 清掃総務費													
	事業	02 4R推進事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進										7,100		1,636	
目的・趣旨	4Rの推進に向け市内における循環型社会の形成を推進するために必要な施策の展開、啓発等を行い、ごみの削減と再資源化に向けた分別を進める。			主な財源	諸収入	新市町村振興宝くじ市町村等交付金								7,000	
					諸収入	資源回収の古紙販売代金								100	
事業概要	○古紙回収等事業			7,840千円		※4Rとは ・Refuse（リフューズ：購入拒否） ・Reduce（リデュース：発生抑制） ・Reuse（リユース：再使用） ・Recycle（リサイクル：再生利用）									
	・古紙回収団体補助金 古紙回収団体に対し、回収実績に応じて補助金を交付 新聞・雑誌・段ボール・紙パック：4円/kg 雑がみ：6円/kg														
	○小型家電リサイクル事業			886千円											
	・廃家電運搬処理手数料（運搬）：115t×7円/kg（税抜き）														
	○消耗品費			10千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	327千円		5,121千円		△ 4,794千円		73千円						
	目	01 清掃総務費													
	事業	50 清掃総務一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進												327	
目的・趣旨		廃棄物減量の取組を推進するため、廃棄物減量等推進審議会において、ごみ減量・再資源化の施策等を検証するとともに、清掃事業を進める上での事務を行う。		主な財源											
事業概要		○廃棄物減量等推進審議会 ごみゼロ社会を目指し、資源ごみの新たな分別区分等の検討を行う。 ・審議会委員報酬（4千円×14人×3回） ・費用弁償 ○旅費 ・担当者会議、保健衛生協議会ほか ○全国都市清掃会議負担金		188千円 168千円 20千円 37千円 102千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	322,914千円		313,777千円		9,137千円		297,759千円			生活環境課			
	目	02 塵芥処理費													
	事業	01 家庭ごみ収集運搬事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進										98,477		224,437	
目的・趣旨	清潔で美しいまちづくりを進めるため、一般廃棄物処理基本計画に基づき、家庭から排出されるごみの収集、運搬を滞りなく実施する。			主な財源	手数料	可燃ごみ(ごみ袋)処理手数料								91,907	
					手数料	不燃ごみ(ごみ袋)処理手数料								6,429	
					手数料	粗大ごみ収集手数料								1	
					手数料	一般廃棄物収集運搬業許可手数料								130	
					手数料	一般廃棄物処分業許可手数料								10	
事業概要	○消耗品費 ・資源ごみ収集資材 ○印刷製本費 ・ごみ収集カレンダー(22,000枚) ・ごみ収集できないシール ○役務費 ・ごみ袋販売手数料(117業者、143店舗予定)			1,750千円 354千円 330千円 24千円 10,500千円		○委託料								310,280千円	
						・一般廃棄物収集委託料								286,374千円	
						・指定ごみ袋製造業務委託料								23,906千円	
						可燃ごみ袋(大:100万枚、小:100万枚、ミニ:4.2万枚)									
						不燃ごみ袋(大:7.5万枚)									
						子育て支援おむつ用ごみ袋(ミニ:6万枚)									
						○償還金								30千円	
						・ごみ袋納入代金返還金									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	507,525千円		480,206千円		27,319千円		492,124千円						
	目	02 塵芥処理費													
	事業	02 峰山クリーンセンター管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進								160,000		62,584		284,941	
目的・趣旨	市内で発生する可燃ごみ、資源ごみを適正かつ円滑に処理するため、峰山クリーンセンターの管理並びに運営を行う。		主な財源	使用料	公有財産使用料								213		
				手数料	峰山クリーンセンター持込ごみ処理手数料								46,549		
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金								160,000		
				諸収入	資源ごみ売却代金								15,822		
事業概要	○旅費（容器包装バール品質検査立会等）		5千円		○施設維持工事費								90,000千円		
	○需用費		115,446千円		・ごみクレーン整備（1、2号焼却炉）										
	・消耗品費（焼却施設薬品、梱包用袋代ほか）		27,000千円		・焼却炉修理（1、2号焼却炉）										
	・燃料費（灯油、軽油、ガソリン、ガス代ほか）		3,630千円		・再熱出口ダクト整備（3、4号焼却炉）										
	・印刷製本費（計量伝票）		160千円		・噴射水加圧ポンプ更新（1、2号焼却炉）										
	・光熱水費（電気、水道代）		82,010千円		・触媒入口ダンパ更新（1、3号焼却炉）										
	・修繕料（部品交換、施設修繕、車両修繕）		2,646千円		・バグフィルター整備（3、4号焼却炉）										
	○委託料		292,993千円		○地元対策交付金（内記区、丹波区、矢田区、吉澤区）								6,750千円		
	・電気設備保守管理委託料、自動ドア保守点検委託料				○その他経費（各種手数料、車両借上料ほか）								2,331千円		
	・防虫防鼠殺菌処理委託料														
	・容器包装リサイクル委託料、公害関係検査委託料（ダイオキシン類等）														
	・クリーンセンター運営管理委託料														
	・施設維持工事設計監理委託料														

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	52,177千円		52,908千円		△ 731千円		53,534千円						
	目	02 塵芥処理費													
	事業	03 峰山最終処分場管理運営事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進										3,705		48,472	
目的・趣旨	峰山最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理等を行う。			主な財源	手数料	峰山最終処分場持込ごみ処理手数料								1,805	
					諸収入	資源ごみ売却代金								1,900	
事業概要	○需用費			9,218千円		○施設維持工事費								21,000千円	
	・消耗品費（水処理施設薬品、機器消耗部品ほか）			3,481千円		・原水ポンプ現場操作盤更新工事									
	・燃料費（軽油、ガソリン、ガス代ほか）			407千円		・2階機械室空調機等更新工事									
	・印刷製本費（計量伝票）			46千円		・苛性ソーダ貯留槽補修工事									
	・光熱水費（電気、水道代）			3,900千円		・PAC注入配管更新工事									
	・修繕料（部品交換、重機等修繕）			1,384千円											
	○委託料			20,057千円		○地元対策交付金（内記区）								1,500千円	
	・電気設備保守管理委託料、浄化槽維持管理委託料			266千円		○その他経費（各種手数料、公課費ほか）								402千円	
・水質検査等委託料（水質、湧出ガス検査）			2,500千円												
・最終処分場運営管理委託料			14,655千円		※施設の稼働予定年限：令和9年度末										
・廃プラスチック、廃家電処理委託料			2,636千円												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	49,192千円		46,608千円		2,584千円		51,986千円						
	目	02 塵芥処理費													
	事業	04 大宮最終処分場管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進										11,490		37,702	
目的・趣旨	大宮最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみの埋立処理及び浸出水処理等を行う。			主な財源	手数料	大宮最終処分場持込ごみ処理手数料								10,170	
					諸収入	資源ごみ売却代金								1,320	
事業概要	○需用費			9,133千円		○施設維持工事費								6,000千円	
	・消耗品費（水処理施設薬品、木材破砕機部品ほか）			1,283千円		・最終処分場修繕工事、埋立地法面形成工事									
	・燃料費（軽油、ガソリン代ほか）			1,788千円											
	・光熱水費（電気、水道代）			1,416千円		○地元対策交付金（三坂区）								1,500千円	
	・修繕料（部品交換、重機等修繕）			4,646千円											
	○委託料			30,594千円		○その他経費（各種手数料、車両借上料ほか）								1,965千円	
	・水質検査等委託料			1,600千円		※施設の稼働予定年限：令和12年度末									
	・残量算定業務委託料			409千円											
・最終処分場運営管理委託料			24,945千円												
・廃プラスチック、廃家電処理委託料			3,640千円												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	57,345千円		62,568千円		△ 5,223千円		57,108千円						
	目	02 塵芥処理費													
	事業	05 網野最終処分場管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進										3,130		54,215	
目的・趣旨	網野最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理等を行う。			主な財源	手数料	網野最終処分場持込ごみ処理手数料								1,810	
					諸収入	資源ごみ売却代金								1,320	
事業概要	○需用費			14,290千円		○地元対策交付金（三津区、徳光区）								5,000千円	
	・消耗品費（水処理施設薬品、機器消耗部品ほか）			6,000千円											
	・燃料費（軽油、ガソリン、ガス代ほか）			692千円		○その他経費（各種手数料、車両借上料ほか）								1,188千円	
	・光熱水費（電気、水道代）			6,161千円											
	・修繕料（施設修繕、重機修繕）			1,437千円		※施設の稼働予定年限：令和10年度末									
	○委託料			36,867千円											
	・電気設備保守管理委託料、浄化槽維持管理委託料			358千円											
	・水質検査等委託料（水質、湧出ガス検査）			4,500千円											
	・残量算定業務委託料			396千円											
	・最終処分場運営管理委託料			27,476千円											
	・遮水シート点検委託料			1,265千円											
	・廃プラスチック、廃家電処理委託料			2,872千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	47,547千円		43,901千円		3,646千円		47,280千円						
	目	02 塵芥処理費													
	事業	06 久美浜最終処分場管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進										1,653		45,894	
目的・趣旨	久美浜最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理等を行う。			主な財源	手数料	久美浜最終処分場持込ごみ処理手数料								773	
					諸収入	資源ごみ売却代金								880	
事業概要	○需用費			5,530千円		○施設維持工事費								12,000千円	
	・消耗品費（水処理施設薬品、機器消耗部品ほか）			2,049千円		・硫酸タンク更新工事									
	・光熱水費（電気代、水道代）			2,880千円											
	・修繕料（施設修繕、重機修繕）			601千円		○地元対策交付金（久美浜町一区）								1,500千円	
	○委託料			28,417千円		○その他経費（通信運搬費、各種手数料、各種保険料）								100千円	
	・浄化槽維持管理委託料			125千円											
	・水質検査等委託料（水質、湧出ガス検査）			2,800千円		※施設の稼働予定年限：令和14年度末									
	・最終処分場運営管理委託料			22,176千円											
	・遮水シート点検委託料			535千円											
	・廃プラスチック、廃家電処理委託料			2,396千円											
・残量算定業務委託料			385千円												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	113,049千円		115,581千円		△ 2,532千円		15,464千円			課		生活環境課	
	目	02 塵芥処理費													
	事業	07 最終処分場整備事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進		36,741				69,500						6,808	
目的・趣旨	市内で発生する不燃ごみ等の安定した処理を図るため、京丹後市一般廃棄物処理基本計画に基づき、新たな最終処分場の整備を進める。			主な財源	循環型社会形成推進交付金								36,741		
					市債 最終処分場整備事業債（過疎債）								69,500		
事業概要	○旅費			24千円		○使用料								15千円	
	・普通旅費（京都府協議等）					・有料道路通行料								11千円	
						・駐車場使用料								4千円	
	○需用費			10千円											
	・消耗品費（事務用品）														
	○委託料			113,000千円											
	・実施設計見直し業務			103,000千円											
	総事業費の抑制を図るため、過年度に実施した実施設計の見直しを行う（市道の付け替え分含む）。														
	※債務負担行為設定（R6～R7） 限度額：103,000千円														
	・生活環境影響調査業務			10,000千円											
令和3～4年度に実施した生活環境影響調査データの補正を行う。															

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部	
	項	02 清掃費	3,484千円		3,316千円		168千円		2,859千円				
	目	02 塵芥処理費											
	事業	08 有害ごみ処理事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		課
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進										3,484	
目的・趣旨		市内で発生する有害ごみ（使用済乾電池・蛍光管等）を適正に処理、再資源化し、廃棄物の適正処理を行う。		主な財源									
事業概要		○需用費 ・貯留用ドラム缶（蓋付き）		766千円									
		○委託料 ・廃蛍光管処理（運搬・処理） ・廃乾電池等処理（運搬・処理） ※有害ごみ処理（運搬・処理） 4施設×1回分		2,718千円 941千円 1,777千円									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	30,962千円		0千円		30,962千円		0千円						
	目	02 塵芥処理費													
	事業	09 一般廃棄物焼却施設整備事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進		5,596										25,366	
目的・趣旨	市内で発生する可燃ごみ等の安定した処理を図るため、京丹後市一般廃棄物処理基本計画に基づき、新たな焼却施設、リサイクルプラザの整備に向けた基本構想及び基本計画策定を進める。			主な財源	国補 循環型社会形成推進交付金 5,596										
事業概要	○基本計画検討委員会			275千円		【今後の予定】									
	・委員謝金（14千円×3人×3回）			126千円		R7		地元同意、基本計画							
	・費用弁償			149千円		R8～9		基本計画、測量、地質調査、環境影響調査、用地買収							
						R10～13		事業者選定、設計・整備工事							
	○使用料			37千円		R14		供用開始							
	・有料道路通行料			10千円											
	・駐車場使用料			27千円											
	○委託料			30,650千円											
	・基本構想策定業務			13,860千円											
	※債務負担行為設定（R6～R7） 限度額：13,860千円														
・基本計画策定及び発注支援業務			16,790千円												
※債務負担行為設定（R8～R10） 限度額：76,500千円															

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部	
	項	02 清掃費	1,244千円		853千円		391千円		1,143千円				
	目	02 塵芥処理費											
	事業	50 塵芥処理一般経費	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		課
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進										1,244	
目的・趣旨		旧埋立処分場跡地の環境負荷の監視を行うため、旧尾坂埋立処分場湧水処理施設（網野町尾坂地内）付近の水質・土壌検査及び峰山町矢田地内の家庭の井戸水・側溝の水質検査を行う。		主な財源									
事業概要		○旧尾坂埋立処分地湧水処理施設維持管理 ・消耗品費（薬品代） ・光熱水費（電気代） ・修繕料（維持補修） ・水質検査等委託料（土壌重金属、処理水） ・土地借上料		1,096千円 528千円 228千円 88千円 217千円 35千円									
		○峰山町矢田地区内の水質検査等委託料 ・井戸水検査、井戸水及び旧不燃物処理場排水重金属類検査		111千円									
		○公課費 ・汚染負荷量賦課金 （旧丹後半島清掃センター、旧久美浜町清掃センター分）		37千円									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	245,407千円		239,514千円		5,893千円		243,477千円						
	目	03 し尿処理費													
	事業	02 し尿収集事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進										85,813		159,594	
目的・趣旨	生活環境保全及び公衆衛生の向上を図るため、網野衛生センター（網野町域）、竹野川衛生センター（峰山町、大宮町、丹後町、弥栄町域）、久美浜衛生センター（久美浜町域）の各施設において、し尿収集業務を行う。		主な財源	手数料 し尿処理手数料 85,813											
事業概要	○網野衛生センターし尿収集事業（直営、一部委託）		60,825千円		○久美浜衛生センターし尿収集事業（委託）								40,010千円		
	・会計年度任用職員任用経費（収集業務員 3人）		13,510千円		・し尿収集運搬委託料（1者）								35,619千円		
	・し尿収集運搬車維持管理経費等（3台）		3,371千円		・し尿処理券販売委託料（19店舗）								587千円		
	（消耗品費、燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料等）				・その他収集関連経費（印刷製本費、郵便代等）								801千円		
	・し尿収集運搬委託料（1者）		35,909千円		・し尿収集運搬車計量ハンディターミナル（3台）								3,003千円		
	・し尿処理券販売委託料（17店舗）		1,782千円		○システム改修委託料										
	・その他収集関連経費（印刷製本費、郵便代等）		1,556千円		・TRY-X変更対応システム改修								1,568千円		
	・し尿収集運搬車計量ハンディターミナル（5台）		4,697千円												
	○竹野川衛生センターし尿収集事業（委託）		143,004千円												
	・し尿収集運搬委託料（2者）		134,332千円												
	・し尿処理券販売委託料（46店舗）		2,212千円												
	・その他収集関連経費（印刷製本費、郵便代等）		2,860千円												
	・し尿収集運搬車積載計量器（3台）		3,600千円												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	94,810千円		108,076千円		△ 13,266千円		101,608千円			生活環境課			
	目	03 し尿処理費													
	事業	03 網野衛生センター管理運営事業									国庫支出金			府支出金	
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進										42,690		52,120	
目的・趣旨	網野町域のし尿及び浄化槽汚泥の処理を担う網野衛生センターの管理運営を行う。			主な財源	手数料	し尿処理手数料								40,200	
					手数料	浄化槽汚泥処理手数料								2,490	
事業概要	○施設管理			80,756千円											
	・施設運転管理経費（薬品、A重油、電気代、修繕料等）			37,658千円											
	・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務）			37,092千円											
	・貯留槽清掃委託料			4,268千円											
	・その他施設管理経費			1,738千円											
	（消防設備等保守点検委託料、自家用電気工作物保安管理業務委託料等）														
○施設設備維持工事			14,000千円												
（脱臭設備整備、曝気フロア整備）															
○公用車管理			54千円												
・公用車維持管理経費（軽トラック1台）															
（燃料費、修繕料）															

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	02 清掃費	156,589千円		185,585千円		△ 28,996千円		187,287千円						
	目	03 し尿処理費													
	事業	04 竹野川衛生センター管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進										90,723		65,866	
目的・趣旨	峰山町、大宮町、丹後町、弥栄町域のし尿及び浄化槽汚泥の処理並びに市内の下水道汚泥の焼却処理を担う竹野川衛生センターの管理運営を行う。		主な財源	手数料	し尿処理手数料								60,793		
				手数料	浄化槽汚泥処理手数料								4,162		
				諸収入	下水汚泥処理料								25,768		
事業概要	○施設管理		140,142千円		○公用車管理								547千円		
	・施設運転管理経費（薬品、A重油、電気代、修繕料等）		81,318千円		・ 公用車維持管理経費（3tダンプ1台、軽自動車1台）										
	・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務）		49,016千円		（燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料、自動車重量税）										
	・貯留槽清掃委託料		2,767千円												
	・備品購入費（消火器2本）		99千円												
	・その他施設管理経費		6,942千円												
	（消防設備等保守点検委託料、自家用電気工作物保安管理業務委託料等）														
	○施設設備維持工事		14,700千円												
	（活性炭吸着塔（水処理）整備、投入スクリーコンベア整備）														
	○地元対策交付金（和田野区）		1,200千円												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部		
	項	02 清掃費	68,734千円		67,384千円		1,350千円		66,723千円					
	目	03 し尿処理費												
	事業	05 久美浜衛生センター管理運営事業									国庫支出金		府支出金	
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進									30,745		37,989	
目的・趣旨	久美浜町域のし尿及び浄化槽汚泥の処理を担う久美浜衛生センターの管理運営を行う。		主な財源	手数料	し尿処理手数料								27,259	
				手数料	浄化槽汚泥処理手数料								3,486	
事業概要	○施設管理		63,734千円											
	・施設運転管理経費（薬品、電気代、修繕料等）		6,894千円											
	・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務）		12,641千円											
	・貯留槽清掃委託料		2,178千円											
	・下水道施設使用料		40,788千円											
	（前処理後、久美浜浄化センターに接続処理）													
	・その他施設管理経費		1,233千円											
	（消防設備等保守点検委託料、自家用電気工作物保安管理業務委託料等）													
	○施設設備維持工事		5,000千円											
	（細目スクリーン整備）													

予算科目目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部																					
	項	02 清掃費	345,665千円		18,044千円		327,621千円		29,117千円																								
	目	03 し尿処理費																															
	事業	06 竹野川衛生センター長寿命化事業									国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源												
まちづくり 27の施策		25 ごみの削減と再資源化の推進		57,888				287,700						77																			
目的・趣旨		竹野川衛生センターの長寿命化及び安定稼働につなげるための基幹的設備改良工事を行う。		主な財源		国補 市債		循環型社会形成推進交付金 し尿処理施設整備事業債（過疎債）				57,888 287,700																					
事業概要		○事業推進経費 ・旅費 ・使用料（駐車場、有料道路） ○委託料 ・工事監理委託料 ○工事請負費 ※継続費設定 <table><tr><td></td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td><td>令和8年度</td><td>合 計</td></tr><tr><td>工事監理委託料</td><td>9,600</td><td>21,800</td><td>13,600</td><td>45,000</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>0</td><td>323,800</td><td>2,217,200</td><td>2,541,000</td></tr><tr><td>合 計</td><td>9,600</td><td>345,600</td><td>2,230,800</td><td>2,586,000</td></tr></table>			令和6年度	令和7年度	令和8年度	合 計	工事監理委託料	9,600	21,800	13,600	45,000	工事請負費	0	323,800	2,217,200	2,541,000	合 計	9,600	345,600	2,230,800	2,586,000	65千円 30千円 35千円 21,800千円 323,800千円 (単位：千円)									
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合 計																													
工事監理委託料	9,600	21,800	13,600	45,000																													
工事請負費	0	323,800	2,217,200	2,541,000																													
合 計	9,600	345,600	2,230,800	2,586,000																													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	こども部		
	項	02 児童福祉費	13,296千円		2,029千円		11,267千円		18,962千円			課	こども未来課	
	目	01 児童福祉総務費												
	事業	50 児童福祉総務一般経費【再掲】												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策			01 子育て支援の総合的な推進										13,296	
目的・趣旨		児童福祉業務を円滑に遂行するための事務経費。また、いじめ防止対策推進法の施行に伴い、市長の諮問に応じて必要な調査を行う「京丹後市いじめ問題調査委員会」を設置するための経費。		主な財源										
事業概要		○報酬及び費用弁償【市民課：市いじめ問題調査委員会】 ・報酬 14千円×2人×1回（弁護士、臨床心理士） 4千円×2人×1回（学識経験者） ・費用弁償（旅費） ○会計年度任用職員任用経費 ・こども未来課分（産休・育休代替事務補助員2人） ・子育て支援課分（育休代替事務補助員1人） ○需用費 ・消耗品費（コピー用紙代等） ・燃料費（公用車燃料代） ・印刷製本費（封筒印刷代） ・修繕料（車検代、定期点検代、オイル交換代等）		60千円 28千円 8千円 24千円 12,047千円 7,847千円 4,200千円 1,131千円 540千円 242千円 49千円 300千円		○役務費 39千円 ・手数料（車検手数料、ETCカード発行手数料） 21千円 ・保険料（自動車損害保険料） 18千円 ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） 12千円 ○公課費（自動車重量税） 7千円								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	農林水産部																										
	項	02 林業費	34,033千円		38,821千円		△ 4,788千円		34,718千円																													
	目	03 森林整備費																																				
	事業	07 森林環境整備事業【再掲】									国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源																	
まちづくり27の施策		19 持続可能な農林業の推進				9,593				24,440				0																								
目的・趣旨		森林環境譲与税及び京都府豊かな森を育てる府民税市町村交付金を活用し、森林の整備、管理保全、担い手育成及び普及促進等の各種施策を通して森林環境整備に取り組むことにより、森林の有する多面的機能の維持増進を図るとともに森林経営管理制度の推進を図る。		主な財源		府補 繰入金		豊かな森を育てる府民税市町村交付金 森林環境譲与税基金繰入金				9,593 24,440																										
事業概要		○内山ブナ林観察会（年1回）【生活環境課】 ・講師謝金（4人） ・費用弁償（4人） ○職員旅費 ○需用費（リース車両燃料費、消耗品費） ○役務費（通信運搬費） ○委託料 森林整備未利用材搬出促進業務、搬出材木質資源化利用促進業務、木質資源利用現状調査調整業務、森林経営管理意向調査実施計画策定業務、森林経営管理権集積計画案作成業務、地域木材普及促進業務、森林病虫害緊急対応業務 ○使用料及び賃借料 （自動車借上料、有料道路通行料、駐車場使用料） ○UAV（ドローン）技能証明取得講習会受講負担金		46千円 40千円 6千円 316千円 439千円 22千円 14,555千円 341千円 588千円		○工事請負費 ・丹後王国「食のみやこ」森林環境整備工事 ○森林環境整備促進対策事業補助金 <table><tr><td>施策</td><td>対象とする事業区分</td><td>事業内容</td></tr><tr><td rowspan="6">森林整備施策</td><td>間伐</td><td>人工林の間伐</td></tr><tr><td>間伐材搬出</td><td>林内から山土場搬出</td></tr><tr><td>森林施業路開設</td><td>森林の整備計画と一体的実施</td></tr><tr><td>安心安全森づくり</td><td>危険木・堆積土砂の除去、病虫害駆除等</td></tr><tr><td>防災減災里山林整備</td><td>里山林等の伐採整備及び再生等</td></tr><tr><td>森に入る環境づくり</td><td>自伐型・自給的林業の奨励</td></tr><tr><td rowspan="4">担い手普及啓発策</td><td>森林環境学習の推進</td><td>木育・普及活動等の企画実施</td></tr><tr><td>木材製品新規需要開拓</td><td>地域由来木材製品の需要拡大</td></tr><tr><td>新規就労者定着支援</td><td>新規就労者の確保・育成</td></tr><tr><td>林業経営体育成</td><td>高性能林業機械等の導入支援</td></tr></table>								施策	対象とする事業区分	事業内容	森林整備施策	間伐	人工林の間伐	間伐材搬出	林内から山土場搬出	森林施業路開設	森林の整備計画と一体的実施	安心安全森づくり	危険木・堆積土砂の除去、病虫害駆除等	防災減災里山林整備	里山林等の伐採整備及び再生等	森に入る環境づくり	自伐型・自給的林業の奨励	担い手普及啓発策	森林環境学習の推進	木育・普及活動等の企画実施	木材製品新規需要開拓	地域由来木材製品の需要拡大	新規就労者定着支援	新規就労者の確保・育成	林業経営体育成	高性能林業機械等の導入支援
施策	対象とする事業区分	事業内容																																				
森林整備施策	間伐	人工林の間伐																																				
	間伐材搬出	林内から山土場搬出																																				
	森林施業路開設	森林の整備計画と一体的実施																																				
	安心安全森づくり	危険木・堆積土砂の除去、病虫害駆除等																																				
	防災減災里山林整備	里山林等の伐採整備及び再生等																																				
	森に入る環境づくり	自伐型・自給的林業の奨励																																				
担い手普及啓発策	森林環境学習の推進	木育・普及活動等の企画実施																																				
	木材製品新規需要開拓	地域由来木材製品の需要拡大																																				
	新規就労者定着支援	新規就労者の確保・育成																																				
	林業経営体育成	高性能林業機械等の導入支援																																				

令和7年度 一般会計予算

消防本部 主要事業説明資料

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部			
	項	01 消防費	11,830千円		9,437千円		2,393千円		8,690千円						
	目	01 常備消防費													
	事業	02 消防本部総務業務									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実												11,830	
目的・趣旨		消防業務の企画、調整、施設の管理及び職員の被服等貸与並びに安全衛生管理等を行い、円滑な業務遂行を図る。		主な財源											
事業概要		○旅費 ・消防長会、消防学校、京都府主催会議等		355千円		○使用料及び賃借料 ・コピー機借上料、有料道路通行料、テレビ受信料								1,355千円 473千円	
		○交際費 ・消防長交際費		50千円		・クラウド版グループウェア使用料（12か月分）								882千円	
		○需用費 ・事務消耗品、職員被服等貸与品、図書、仮眠寝具購入等		4,423千円		○備品購入費 ・防火服（4着）								1,523千円	
		○役務費 ・電話料金、郵便料金等		2,103千円 1,521千円		○負担金 ・全国消防長会会費、全国消防協会会費等								395千円	
		・筆耕翻訳料		2千円											
		・仮眠寝具クリーニング代、各種申請手数料等		455千円											
		・各種保険料（ドローン・救命ボート）		125千円											
		○委託料		1,626千円											
		・B型肝炎予防接種、予防接種、健康診断委託料等		1,054千円											
		・クラウド版グループウェア導入に伴うデータ移行料		572千円											

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部																							
	項	01 消防費	3,342千円		3,356千円		△ 14千円		1,529千円																										
	目	01 常備消防費																																	
	事業	03 救急救命士養成業務									国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源														
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実												3,342																					
目的・趣旨		医師の指示の下、救急車内等で処置ができる救急救命士を計画的に養成するとともに、気管挿管及びビデオ硬性喉頭鏡を用いた気管内チューブによる高度な気道確保が可能な認定救命士を養成し、救命率の向上を図る。 また、救急救命士病院研修の実施、病院前救護の質の向上を目的とした指導救命士の養成を行う。		主な財源																															
事業概要		○救急救命士養成派遣に伴う経費等 ・旅費 ・救急救命士養成派遣負担金 ○委託料 ・救急救命士病院研修委託料 ○負担金 ・気管挿管実習負担金 ・ビデオ硬性喉頭鏡病院実習負担金				2,332千円 342千円 1,990千円 620千円 390千円 300千円 90千円		【令和7年度養成計画】 ・救急救命士：1人 ・気管挿管認定救命士：1人 ・気管挿管（ビデオ硬性喉頭鏡）認定救命士：3人 ・病院研修：27人（対象者：運用救急救命士等） 【救急救命士認定・運用状況】 <table><tr><td colspan="2">有資格者数</td><td colspan="2">（うち運用数）</td></tr><tr><td colspan="2">32人</td><td colspan="2">（26人）</td></tr><tr><td>薬剤投与</td><td>32人</td><td colspan="2">（26人）</td></tr><tr><td>処置拡大</td><td>31人</td><td colspan="2">（26人）</td></tr><tr><td>気管挿管</td><td>18人</td><td colspan="2">（13人）</td></tr></table> ※令和7年1月末現在								有資格者数		（うち運用数）		32人		（26人）		薬剤投与	32人	（26人）		処置拡大	31人	（26人）		気管挿管	18人	（13人）	
有資格者数		（うち運用数）																																	
32人		（26人）																																	
薬剤投与	32人	（26人）																																	
処置拡大	31人	（26人）																																	
気管挿管	18人	（13人）																																	

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部			
	項	01 消防費	2,311千円		2,612千円		△ 301千円		3,297千円		課	総務課			
	目	01 常備消防費													
	事業	04 消防学校等研修派遣業務													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実												2,311	
目的・趣旨	複雑多様化・高度化する消防業務に対応するため、より専門的な講習会、研修等に参加し、最新の技術や知識を学び職員の資質向上を図る。 また、消防活動上必要な各種資格を取得し、能力の向上に努める。			主な財源											
事業概要	○旅費			535千円		○負担金、補助及び交付金								1,684千円	
	・府立消防学校専科等研修、研究会等			481千円		・消防大学校専科等研修、各種講習会等受講負担金								1,504千円	
	・各種資格取得、講習会			54千円		消防大学校専科教育火災調査科派遣								1人	
						府立消防学校総合教育派遣								2人	
	○使用料及び賃借料			92千円		府立消防学校等各種専科（救助科）教育派遣								2人	
	・有料道路通行料			80千円		予防技術検定受験料								2人	
	・駐車場使用料			12千円		潜水士受験料								1人	
						玉掛け、小型移動式クレーン資格取得								2人	
						無線従事者養成								1人	
						酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能								1人	
					フルハーネス型墜落制止用器具特別教育講習会								2人		
					伐採等業務従事者特別教育								2人		
					テールゲートリフター特別教育講習会								2人		
					・大型自動車免許取得補助金（2人分、補助率1/3）								180千円		

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部			
	項	01 消防費	11,234千円		3,490千円		7,744千円		9,055千円						
	目	01 常備消防費													
	事業	05 予防・警防等業務									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実										541		10,693	
目的・趣旨	各種事業所への立ち入り検査、防火管理指導を積極的に行うとともに、防火チラシ・ポスターの作成配布、防火講習会などの火災予防啓発に取り組む。 また、複雑多様化する各種災害における、迅速かつ的確で安全な消防活動を支えるため、資機材及び装備の充実を図る。		主な財源	手数料	消防手数料									409	
				諸収入	防火管理者資格取得講習料									132	
事業概要	○予防関係経費		646千円		○警防関係経費									10,588千円	
	・報償物品（防火ポスター記念品代）		9千円		・消耗品費（乾電池、備蓄食料等）									680千円	
	・消耗品費（防火管理者講習会テキスト代、広報頒布材代等）		243千円		・修繕料（消防機械器具、水難救助備品等）									1,158千円	
	・印刷製本費（住宅用火災警報器チラシ、防火ポスター等）		223千円		・手数料									460千円	
	・通信運搬費（郵便代）		83千円		（高圧ガス容器検査手数料、船舶検査手数料等）										
	・原材料費（火災予防工作物等）		88千円		・ヘリポート除草作業委託料									704千円	
					・訓練用車両借上料									33千円	
					・備品購入費									7,551千円	
					（空気ボンベ充填機器）									7,267千円	
					（水難救助潜水用具）									284千円	
				・ヘリポート航空用灯火負担金									2千円		

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部													
	項	01 消防費	9,179千円		8,723千円		456千円		9,873千円																
	目	01 常備消防費																							
	事業	06 救急活動業務									国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源				
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実										30		9,149											
目的・趣旨	救命率向上のため、救急資機材の整備及び保守管理を行い、救急業務に万全な体制で対応する。 また、救命指示センターの医師と連携を図り、救急救命士が行う救命処置に対する指示、指導及び助言体制の強化や丹後メディカルコントロール協議会を通じた救急活動の事後検証を行い、救急隊員の資質向上に努める。			主な財源	諸収入 救急救命士臨地実習負担金 30																				
事業概要	○需用費 4,433千円			○負担金 1,260千円																					
	・救急活動消耗品費（感染防止衣等） 4,152千円			・救急安心センターきょうと運営協議会負担金 1,140千円																					
	・印刷製本費（救急患者搬送連絡票等） 135千円			・丹後メディカルコントロール協議会負担金 120千円																					
	・救急活動備品修繕料 100千円																								
	・医薬材料費 46千円																								
	○役務費 724千円			【救急出動件数】																					
	・毛布クリーニング代、医療産廃処理手数料等 612千円			<table><tr><th>年 次</th><th>件 数</th><th>前年比</th></tr><tr><td>令和6年</td><td>2,907件</td><td>△ 39件 （△1.3%）</td></tr><tr><td>令和5年</td><td>2,946件</td><td>81件 （ 2.8%）</td></tr><tr><td>令和4年</td><td>2,865件</td><td>392件 （ 15.9%）</td></tr></table>										年 次	件 数	前年比	令和6年	2,907件	△ 39件 （△1.3%）	令和5年	2,946件	81件 （ 2.8%）	令和4年	2,865件	392件 （ 15.9%）
	年 次	件 数	前年比																						
	令和6年	2,907件	△ 39件 （△1.3%）																						
	令和5年	2,946件	81件 （ 2.8%）																						
令和4年	2,865件	392件 （ 15.9%）																							
・救急救命士賠償・救急業務賠償責任保険 112千円																									
○委託料 2,762千円																									
・京都市救命指示センター委託料 1,412千円																									
・高度救急医療資機材点検保守委託料 1,350千円																									

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部		
	項	01 消防費	20,572千円		14,776千円		5,796千円		96,435千円					
	目	01 常備消防費												
	事業	07 通信指令業務		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		課
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実									21		20,551	
目的・趣旨	365日24時間体制で火災、救急及び救助等の緊急通報を受け付け、出動指令を行う京都府中・北部地域消防指令センターの安定的な運営を図り、市民の安全・安心を確保する。 消防指令センターと緊密に連携する指令伝送ネットワーク及び消防救急デジタル無線等を円滑かつ確実に運用できるよう維持管理を行い、各種災害に対応する。		主な財源	諸収入 西山中継局電源設備利用負担金 21										
事業概要	○需用費		1,737千円		○使用料及び賃借料				1,832千円					
	・ 指令書出力プリンタートナー等消耗品費		742千円		・ パソコン（60台）借上料（令和7年10月～ 5年間）									
	・ 通信指令施設関係修理、直流電源装置		995千円		○備品購入費				143千円					
	○役務費		5,064千円		・ ファイルサーバーNAS更新									
	・ NTT専用回線料等		4,941千円		※NAS：ネットワークに接続し使うストレージ機器									
	・ 消防無線法定検査委託料		79千円		○負担金				7,104千円					
	・ パソコン廃棄手数料		44千円		・ 消防救急デジタル無線基地局電気代負担金				252千円					
	○委託料		4,692千円		・ 京都府中・北部地域消防指令事務協議会負担金				6,852千円					
	・ 消防用住基連携データ作成システム改修委託料		733千円											
	・ 自家用電気工作物保安管理委託料		155千円											
・ 通信指令施設等保守管理委託料		3,111千円												
・ Live119システム運用委託料		693千円												

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部			
	項	01 消防費	23,508千円		23,952千円		△ 444千円		20,922千円						
	目	01 常備消防費													
	事業	08 庁舎等維持管理事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実										153		23,355	
目的・趣旨	災害時等に活動拠点となる消防庁舎及び災害対応する消防車両の保守点検等維持管理を行う。			主な財源	使用料 公有財産使用料 153										
事業概要	消防庁舎 4署所（峰山本署、網野分署、久美浜分署、竹野川分遣所）				○車両関係経費 9,792千円										
	消防車両 20台（救急車5台、ポンプ車4台、指揮支援車1台、救助工作車1台、指令・広報車5台、資機材搬送車1台、事務連絡車2台、軽トラック1台）				・燃料費（ガソリン、軽油等） 5,650千円										
事業概要	○消防庁舎関係経費 13,716千円				・車検整備、修繕料 3,649千円										
	・消耗品費（清掃用品、蛍光管等） 400千円				・自動車登録手数料（7台） 170千円										
	・燃料費（灯油、LPガス） 1,752千円				・タイヤ処分手数料 25千円										
	・光熱水費（上下水道料金、電気料金） 8,546千円				・自賠責保険料 73千円										
	・修繕料（空調機器、非常用自家発電設備等） 1,578千円				・自動車重量税（7台） 225千円										
	・ごみ持込処理手数料 36千円														
	・委託料（自家用電気工作物、消防設備保守点検等） 324千円														
	・清掃用具借上料 121千円														
	・工事請負費（空調設備更新1台） 927千円														
	・備品購入費（ガスコンロ更新1台） 32千円														

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部																																																							
	項	01 消防費	85,298千円		106,385千円		△ 21,087千円		84,261千円																																																										
	目	02 非常備消防費																																																																	
	事業	01 団員報酬									国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源																																														
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実												85,298																																																					
目的・趣旨		消防団条例に基づき、階級ごとの報酬を支給する。		主な財源																																																															
事業概要		○消防団員報酬（団員数1,507人 ※R7.4.1見込み） ○出動報酬 ・災害 3時間以内の活動：3,000円/回 3時間超5時間以内の活動：5,000円/回 5時間超の活動：8,000円/回 ・訓練又は警戒：2,000円/回		57,998千円 27,300千円 12,000千円 15,300千円		<table><tr><td>階 級</td><td>年 額</td><td>人 員</td><td>金 額</td></tr><tr><td>団 長</td><td>189,000円</td><td>1人</td><td>189,000円</td></tr><tr><td>副 団 長</td><td>123,000円</td><td>3人</td><td>369,000円</td></tr><tr><td>方 面 隊 長</td><td>123,000円</td><td>6人</td><td>738,000円</td></tr><tr><td>副 方 面 隊 長</td><td>96,000円</td><td>6人</td><td>576,000円</td></tr><tr><td>分 団 長</td><td>96,000円</td><td>25人</td><td>2,400,000円</td></tr><tr><td>副 分 団 長</td><td>57,000円</td><td>25人</td><td>1,425,000円</td></tr><tr><td>指 導 員</td><td>57,000円</td><td>25人</td><td>1,425,000円</td></tr><tr><td>部 長</td><td>43,000円</td><td>69人</td><td>2,967,000円</td></tr><tr><td>班 長</td><td>40,000円</td><td>145人</td><td>5,800,000円</td></tr><tr><td>団 員</td><td>36,500円</td><td>1,146人</td><td>41,829,000円</td></tr><tr><td>支 援 団 員</td><td>5,000円</td><td>56人</td><td>280,000円</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>1,507人</td><td>57,998,000円</td></tr></table> ※条例定数：1,730人										階 級	年 額	人 員	金 額	団 長	189,000円	1人	189,000円	副 団 長	123,000円	3人	369,000円	方 面 隊 長	123,000円	6人	738,000円	副 方 面 隊 長	96,000円	6人	576,000円	分 団 長	96,000円	25人	2,400,000円	副 分 団 長	57,000円	25人	1,425,000円	指 導 員	57,000円	25人	1,425,000円	部 長	43,000円	69人	2,967,000円	班 長	40,000円	145人	5,800,000円	団 員	36,500円	1,146人	41,829,000円	支 援 団 員	5,000円	56人	280,000円	合 計		1,507人	57,998,000円
階 級	年 額	人 員	金 額																																																																
団 長	189,000円	1人	189,000円																																																																
副 団 長	123,000円	3人	369,000円																																																																
方 面 隊 長	123,000円	6人	738,000円																																																																
副 方 面 隊 長	96,000円	6人	576,000円																																																																
分 団 長	96,000円	25人	2,400,000円																																																																
副 分 団 長	57,000円	25人	1,425,000円																																																																
指 導 員	57,000円	25人	1,425,000円																																																																
部 長	43,000円	69人	2,967,000円																																																																
班 長	40,000円	145人	5,800,000円																																																																
団 員	36,500円	1,146人	41,829,000円																																																																
支 援 団 員	5,000円	56人	280,000円																																																																
合 計		1,507人	57,998,000円																																																																

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部													
	項	01 消防費	3,816千円		3,816千円		0千円		3,587千円																
	目	02 非常備消防費																							
	事業	02 公務災害補償費等		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源											
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実										300		3,516											
目的・趣旨	火災や風水害等での危険を伴う活動に従事する消防団員や住民参加の防火防災訓練に対し、公務上の災害又は訓練の際に発生した事故に損害賠償や災害補償を行う。			主な財源	諸収入 消防団員公務災害補償金 300																				
事業概要	○災害補償費（公務災害補償） 消防団員や地域住民が災害現場で活動中に負傷した場合、市消防団員等公務災害補償条例に基づき治療費等を支給。			300千円		○負担金 3,516千円 ・消防団員等公務災害補償等共済掛金 3,466千円 消防団員や地域住民が活動中に受けた災害が、公務上と認められた場合に補償を行うための掛金																			
						<table><tr><td>区 分</td><td>人 数</td><td>1人当たり掛金</td><td>金 額</td></tr><tr><td>団 員</td><td>1,730人</td><td>1,900円</td><td>3,287千円</td></tr><tr><td>市 民</td><td>50,860人</td><td>3.5円</td><td>179千円</td></tr><tr><td colspan="3">合 計</td><td>3,466千円</td></tr></table> ※団員数：令和6年10月1日現在の条例定数、人口：R2国勢調査人口										区 分	人 数	1人当たり掛金	金 額	団 員	1,730人	1,900円	3,287千円	市 民	50,860人
区 分	人 数	1人当たり掛金	金 額																						
団 員	1,730人	1,900円	3,287千円																						
市 民	50,860人	3.5円	179千円																						
合 計			3,466千円																						
					・防火防災訓練災害補償等共済掛金 50千円 住民参加の防火防災訓練の際に発生した事故に対して、補償を行うための掛金																				

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部		
	項	01 消防費	33,216千円		33,216千円		0千円		37,417千円					
	目	02 非常備消防費												
	事業	03 団員退職報償金	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実												33,216
目的・趣旨		5年以上在職した消防団員が退職した場合、その労苦に対する慰労金として在職年数や階級に応じて退職報償金を支給するため、消防団員等公務災害補償等共済基金に対し掛金を支払う。		主な財源										
事業概要		○消防団員退職報償金掛金 条例定数 1,730人 × 19,200円 = 33,216千円 (令和6年10月1日現在)		33,216千円										

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部		
	項	01 消防費	59,561千円		62,676千円		△ 3,115千円		57,224千円					
	目	02 非常備消防費												
	事業	04 消防団活動運営事業									国庫支出金		府支出金	
まちづくり 27の施策	06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実				2,000								57,561	
目的・趣旨	火災、地震、風水害等において、地域の安全の確保と被害拡大を防止するため、日夜訓練を重ねている消防団員の資質向上や技能習得のために必要な訓練及び活動等のほか、消防車両等を維持管理する。		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金 2,000										
事業概要	○報償費 27,334千円		○委託料 65千円											
	・消防団運営活動謝金（団員数1,507人 ※R7.4.1見込み） 26,967千円 本部、方面隊、分団、指導員、ラッパ鼓隊、女性消防隊、支援隊		・機器保守点検委託料（AED15台）											
	・報償物品（表彰状、表彰徽章） 367千円		○使用料及び賃借料 410千円											
	○旅費 3,955千円		・大型バス借上（府消防大会）、有料道路通行料 186千円											
	・消防ポンプ自動車中間検査、年末警戒、出初式等		・会場使用料（出初式） 120千円											
	○需用費 20,236千円		・土地借上料（消防車庫用地、防火水槽用地） 104千円											
	・活動服（152着） 3,027千円		○備品購入費（AED） 3,696千円											
	・編上靴、水利標識板、安全管理装備等消耗品 1,973千円		○負担金、補助及び交付金 559千円											
	・消防自動車燃料費、修繕料（83台） 12,339千円		・京都府消防協会支部負担金 300千円											
	・光熱水費（消防車庫等施設） 2,816千円		・準中型免許等取得補助金（2人分、補助率2/3） 259千円											
・印刷製本費（「火の用心」ステッカー） 81千円		○公課費（自動車重量税） 1,524千円												
○役務費 1,782千円														
・筆耕料（定例表彰等） 62千円														
・手数料（ごみ処理、消防ポンプ点検等） 1,441千円														
・保険料（自賠責保険） 279千円														

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部
	項	01 消防費	19,452千円		19,458千円		△ 6千円		19,464千円			
	目	02 非常備消防費										
	事業	05 消防設備維持管理事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他	
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実									19,452	
目的・趣旨	消火活動に必要な消火栓の維持管理費用として、設置数に応じて水道事業会計へ繰り出す。		主な財源									
事業概要	○水道事業会計繰出金		3,242基×6,000円/基		19,452千円							
	【消火栓設置数】											
	峰 山 町		459基									
	大 宮 町		499基									
	網 野 町		604基									
	丹 後 町		377基									
	弥 栄 町		352基									
	久 美 浜 町		951基									
	合 計		3,242基									

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部			
	項	01 消防費	7,852千円		6,439千円		1,413千円		4,197千円						
	目	03 消防施設費													
	事業	01 常備消防施設等整備事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実						7,700						152	
目的・趣旨	災害発生時に迅速かつ的確に対応するとともに、地域住民の安全・安心の確保を図るため、老朽化した指令車を更新する。			主な財源	市債 消防自動車整備事業債（過疎債） 7,700										
事業概要	【指令車の更新整備】 配備先：峰山消防署（本署） ※25年経過														
	○役務費			102千円											
	・自動車登録手数料、自動車リサイクル料			94千円											
	・自動車賠償責任保険			8千円											
	○備品購入費			7,700千円											
・指令車 1台															
○公課費			50千円												
・自動車重量税															

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部			
	項	01 消防費	50,403千円		76,942千円		△ 26,539千円		1,790千円						
	目	03 消防施設費													
	事業	02 非常備消防施設等整備事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実				5,500		43,500						1,403	
目的・趣旨	火災をはじめ風水害や地震などの災害発生時に迅速かつ的確に対処するため、年数が経過し老朽化した消防車両等を更新する。 また、消防団車両を格納するための消防車庫を更新整備する。			主な財源	府補	地域防災力総合支援事業補助金							5,500		
					市債	消防自動車整備事業債（緊急防災・減災事業債）							40,000		
					市債	消防防災施設整備事業債（過疎債）							3,500		
事業概要	【消防車両等整備】			45,679千円		【消防車庫等整備】			4,724千円						
	久美浜第3分団第2部（野中） ※27年経過					東大路消防車庫（網野第2分団第2部）									
	峰山第4分団第1部（長岡） ※24年経過					整備場所：網野町浅茂川地内 構造・面積：鉄骨造平屋建・約41㎡									
	○役務費			105千円		○役務費（建築確認申請手数料）			44千円						
	・自動車登録手数料、自動車リサイクル料			89千円		○委託料（工事設計委託料）			4,680千円						
	・自動車賠償責任保険			16千円											
	○備品購入費			45,500千円											
	・多機能型ポンプ自動車 1台 久美浜第3分団第2部（野中）														
	・多機能型小型動力ポンプ付積載車 1台 峰山第4分団第1部（長岡）														
	○公課費			74千円											
・自動車重量税															

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部																												
	項	01 消防費	40,700千円		15,200千円		25,500千円		24,621千円																															
	目	03 消防施設費									課	総務課																												
	事業	03 消防水利等整備事業																																						
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源																											
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実		7,993		1,500		29,200						2,007																										
目的・趣旨	防火水槽や消火栓は、火災における有効確実な消防水利として、迅速かつ的確な消防活動を行うことができるため、計画的に更新整備を図るとともに、消火栓の突発的な移設や撤去にも対応する。 また、老朽化した消火栓ホース格納箱など消火栓備品を更新し、地域の防災力を高める。			主な財源	国補	消防防災施設整備費補助金								7,993																										
					府補	きょうと地域連携交付金								1,500																										
					市債	消防防災施設整備費事業債（過疎債）								29,200																										
事業概要	○需用費			500千円		○備品購入費（消火栓備品）								3,000千円																										
	・修繕料（消火栓・防火水槽修繕）																																							
	○工事請負費			37,200千円																																				
	・耐震性貯水槽設置工事（2基）			20,200千円																																				
	（峰山町長岡地内、弥栄町井辺地内）																																							
	・消火栓設置工事（17基）			17,000千円																																				
	区 分		数 量																																					
	地区要望（移設）		5基																																					
	上水道工事に伴う更新		6基																																					
	下水道工事に伴う更新		3基																																					
道路改修に伴う更新		3基																																						
<table><tr><td colspan="2">品 名</td><td>数 量</td></tr><tr><td colspan="2">屋外型ホース格納箱（スチール製）</td><td>92台</td></tr><tr><td colspan="2">屋外型ホース格納箱用架台（スチール製）</td><td>85台</td></tr><tr><td colspan="2">消火栓用ホース65mm</td><td>132本</td></tr><tr><td colspan="2">消火栓用ホース40mm</td><td>4本</td></tr><tr><td colspan="2">管そう（ストレートノズル）</td><td>17本</td></tr><tr><td colspan="2">消火栓開閉ハンドル（地上式用）</td><td>1本</td></tr><tr><td colspan="2">消火栓開閉ハンドル（地下式用）</td><td>3本</td></tr><tr><td colspan="2">スタンドパイプ（地下式用）</td><td>8本</td></tr></table>														品 名		数 量	屋外型ホース格納箱（スチール製）		92台	屋外型ホース格納箱用架台（スチール製）		85台	消火栓用ホース65mm		132本	消火栓用ホース40mm		4本	管そう（ストレートノズル）		17本	消火栓開閉ハンドル（地上式用）		1本	消火栓開閉ハンドル（地下式用）		3本	スタンドパイプ（地下式用）		8本
品 名		数 量																																						
屋外型ホース格納箱（スチール製）		92台																																						
屋外型ホース格納箱用架台（スチール製）		85台																																						
消火栓用ホース65mm		132本																																						
消火栓用ホース40mm		4本																																						
管そう（ストレートノズル）		17本																																						
消火栓開閉ハンドル（地上式用）		1本																																						
消火栓開閉ハンドル（地下式用）		3本																																						
スタンドパイプ（地下式用）		8本																																						

予算科目	款	09 消防費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	消防本部			
	項	01 消防費	1,757千円		2,634千円		△ 877千円		1,815千円						
	目	03 消防施設費													
	事業	50 消防施設一般経費	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		06 地域ぐるみによる消防・救急体制の充実												1,757	
目的・趣旨		消防活動を円滑に行うため、消防資機材及び車庫等の維持管理を行う。		主な財源											
事業概要		○需用費 ・光熱水費（小西川可動堰等電気代） ・修繕料（消防車庫修繕） ○使用料及び賃借料 ・デジタル簡易無線局電波利用料		1,608千円 78千円 1,530千円 149千円											

令和7年度 一般会計予算

会計課 主要事業説明資料

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	(会計課)			
	項	01 総務管理費	44千円		47千円		△ 3千円		43千円						
	目	03 会計管理費													
	事業	01 債権管理事務		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策		27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）												44	
目的・趣旨		税金を除く市の料金・使用料等の滞納債権について、計画的に滞納整理を実施することで、滞納累積額の縮減を図る。		主な財源											
事業概要		○旅費 ・ 職員旅費（研修等） ○需用費 ・ 参考図書、事務用品		12千円 32千円											

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	(会計課)			
	項	01 総務管理費	24,009千円		18,227千円		5,782千円		8,390千円			課 会計課			
	目	03 会計管理費													
	事業	02 会計管理事務													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策			27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）											24,009	
目的・趣旨		市の公金管理、収納及び支払並びに備品管理等の会計事務に要する経費			主な財源										
事業概要		○会計事務に関する経費 ・ 納入通知書、支払通知書等印刷代 ・ 書籍追録代他 ・ 支払通知書郵送料 ・ 公金取扱手数料 ・ 口座振込データサービス利用手数料 ・ 振込手数料 ○システム保守委託に関する経費 ・ 備品管理システム保守管理委託料 ・ 公金収納サービスHULFT保守更新委託料 ○指定金融機関に関する経費 ・ 指定金融機関派出業務負担金			21,779千円 992千円 145千円 1,683千円 18,496千円 439千円 24千円 383千円 198千円 185千円 1,801千円		○その他事務に関する経費 ・ 職員旅費（京都府都市会計管理者等連絡会ほか） ・ 事務用品 46千円 24千円 22千円								

令和7年度 一般会計予算

監査委員事務局 主要事業説明資料

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	(監査委員事務局)			
	項	02 徴税費	160千円		430千円		△ 270千円		76千円						
	目	01 税務総務費													
	事業	02 固定資産評価審査委員会事務													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）												160	
目的・趣旨		地方税法に基づき、固定資産評価審査委員会を設置し、固定資産課税台帳に登録された価格に関する納税者からの不服申出について審査決定を行う。		主な財源											
事業概要		○固定資産評価審査委員会開催経費 ・報酬（6千円×6人×4回） ・費用弁償（6人分・4回） ○固定資産評価審査委員研修経費 ・各種研修会参加負担金（1千円×1回） ○事務用品等		155千円 144千円 11千円 1千円 1千円 4千円											

予算科目	款	02 総務費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	(監査委員事務局)			
	項	06 監査委員費	2,187千円		2,088千円		99千円		1,897千円			課 監査委員事務局			
	目	01 監査委員費													
	事業	02 監査事務									国庫支出金			府支出金	
まちづくり 27の施策		27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）												2,187	
目的・趣旨		地方自治法、京丹後市監査委員条例及び京丹後市監査基準に基づき、財務に関する事務の執行や経営に係る事業の管理が、住民福祉の増進のために効果的になされているか、また、事務事業の適正化、効率化が図れているかに留意しながら指導的な立場で各種監査等を行う。		主な財源											
事業概要		○監査委員報酬 ・ 識見者選出監査委員 月額120千円×13月×1人 識見監査委員の任期満了に伴う委員交代を見込む ・ 議会選出監査委員 月額30千円×12月×1人 ○費用弁償及び研修等旅費 ○図書追録、事務用品等 ○使用料及び賃借料 ・ 駐車場使用料 ・ 有料道路通行料 ○都市監査委員会会費 ・ 全国都市監査委員会 ・ 近畿地区都市監査委員会 ・ 京都府都市監査委員会 ○研修参加負担金		1,920千円 1,560千円 360千円 138千円 52千円 35千円 8千円 27千円 38千円 23千円 10千円 5千円 4千円											

令和7年度 一般会計予算

医療部 主要事業説明資料

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額 60,052千円	前年度予算額 60,052千円	増減額 0千円	参考R5決算額 60,052千円	部	医療部	
	項	01 保健衛生費							
	目	06 医療対策費					課	医療政策課	
	事業	02 公的病院等運営事業補助金							
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他		一般財源
まちづくり 27の施策			05 持続可能な地域医療体制の充実						60,052
目的・趣旨			地域に必要な不採算医療等の機能を担う公的病院等に対し、その機能を発揮する上で必要な経費の一部について補助を行うことにより、市内の救急医療体制を確保する。						
事業概要			○公的病院等運営事業補助金 60,052千円 公益財団法人 丹後中央病院（306床・救急告示病院） 公的病院等が、救急医療を実施する上で必要となる医師・看護師等職員の当直及び待機等に係る費用を対象として補助金を交付。						

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	医療部			
	項	01 保健衛生費	3,893千円		3,893千円		0千円		3,919千円						
	目	06 医療対策費													
	事業	03 休日応急診療事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実												3,893	
目的・趣旨		休日における急病患者の診療業務について、市内の医療機関に委託して実施することにより、市民が安心して生活できる応急診療体制を確保する。		主な財源											
事業概要		○休日応急診療事業 実施日 72日（日曜、祝日、年末年始） 委託料 52,250円/回 （益、年末年始78,375円/回） 休日や年末年始における急病患者の診療業務について、市内の医療機関に委託し実施する。 業務時間は、午前9時から正午まで及び午後2時から午後5時まで。		3,893千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	医療部		
	項	01 保健衛生費	124,868千円		98,900千円		25,968千円		100,400千円					
	目	06 医療対策費												
	事業	04 市立診療所繰出金									国庫支出金		府支出金	
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実							19,884				104,984	
目的・趣旨	誰もが安心して医療を受けられる地域医療の維持・充実を図るため、市立診療所の運営に必要な経費を一般会計から繰り出す。		主な財源	繰入金 再編交付金事業基金繰入金 19,884										
事業概要	○国民健康保険直営診療所事業特別会計繰出金 124,868千円													
	・公債費分 46,317千円 ・運営経費分 78,551千円 （うち、再編交付金事業基金充当事業費 20,000千円） 公債費及び診療所運営経費の一部を一般会計から繰り出し、国民健康保険直営診療所事業特別会計の安定的な運営を行う。													

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	医療部																																					
	項	01 保健衛生費	1,357,900千円		1,313,000千円		44,900千円		1,305,000千円																																								
	目	06 医療対策費																																															
	事業	05 市立病院繰出金		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源																																			
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実										3,000		1,354,900																																			
目的・趣旨	市立病院の運営を維持するため、必要な経費の一部を一般会計から病院事業会計に繰り出す。			主な財源	諸収入 人生100年時代づくり・地方創生リノ事業交付金 3,000																																												
事業概要	○病院事業会計繰出金 1,357,900千円																																																
	・ 弥栄病院 (199床) 778,881千円																																																
	・ 久美浜病院 (170床) 579,019千円																																																
	(単位：千円)																																																
	<table><tr><td colspan="2"></td><td>弥栄病院</td><td>久美浜病院</td><td>合 計</td></tr><tr><td rowspan="3">収益的収入</td><td>基準内</td><td>501,794</td><td>437,569</td><td>939,363</td></tr><tr><td>基準外</td><td>47,051</td><td>2,653</td><td>49,704</td></tr><tr><td>小 計</td><td>548,845</td><td>440,222</td><td>989,067</td></tr><tr><td rowspan="3">資本的収入</td><td>基準内</td><td>159,484</td><td>54,788</td><td>214,272</td></tr><tr><td>基準外</td><td>70,552</td><td>84,009</td><td>154,561</td></tr><tr><td>小 計</td><td>230,036</td><td>138,797</td><td>368,833</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>778,881</td><td>579,019</td><td>1,357,900</td></tr></table>															弥栄病院	久美浜病院	合 計	収益的収入	基準内	501,794	437,569	939,363	基準外	47,051	2,653	49,704	小 計	548,845	440,222	989,067	資本的収入	基準内	159,484	54,788	214,272	基準外	70,552	84,009	154,561	小 計	230,036	138,797	368,833	合 計		778,881	579,019	1,357,900
			弥栄病院											久美浜病院	合 計																																		
	収益的収入	基準内	501,794											437,569	939,363																																		
		基準外	47,051											2,653	49,704																																		
		小 計	548,845											440,222	989,067																																		
	資本的収入	基準内	159,484											54,788	214,272																																		
基準外		70,552	84,009	154,561																																													
小 計		230,036	138,797	368,833																																													
合 計		778,881	579,019	1,357,900																																													

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	医療部			
	項	01 保健衛生費	3,000千円		3,000千円		0千円		4,800千円						
	目	06 医療対策費													
	事業	06 医療確保奨学金貸与事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		05 持続可能な地域医療体制の充実												3,000	
目的・趣旨		市立病院等の医療機関において医師業務に従事する意思を有する者に対し、奨学金を貸与することにより、市の医療体制の充実に必要な医師の養成及び体制確保を図る。		主な財源											
事業概要		○医療確保奨学金等貸与金		3,000千円											
		・医師志望：1人（新規） 250千円 × 12月 × 1人 = 3,000千円													

令和7年度 一般会計予算

健康長寿福祉部 主要事業説明資料

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	1,599千円		1,289千円		310千円		1,079千円						
	目	01 社会福祉総務費									課	生活福祉課			
	事業	02 行旅死亡人等取扱事務													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進				1,289						300		10	
目的・趣旨	市内において、旅行中に死亡し身元の分からない方や、市内で死亡し引取者のない方に対し、「行旅病人及び行旅死亡人取扱法」又は「墓地、埋葬等に関する法律」に基づき縁故者に代わって援助措置を行う。			主な財源	府負 行旅死亡人取扱費負担金 1,289										
					諸収入 相続財産清算人予納金返還金 300										
事業概要	「行旅病人及び行旅死亡人取扱法」又は「墓地、埋葬等に関する法律」に基づき、葬祭・埋葬等を執行するための費用。なお、市が支出した費用については、その全額が京都府から市に交付される。 また、遺留金の清算手続きに必要な経費を計上するもの。														
	○葬祭・埋葬経費（5人分）		1,599千円												
	・遺骨保管謝金		150千円												
	・消耗品費		330千円												
	・官報掲載手数料		16千円												
	・火葬料、遺体搬送料、霊安室使用料ほか		793千円												
	・相続財産清算人予納金、選任申立手数料ほか		310千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	2,916千円		1,210千円		1,706千円		1,573千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	03 ぐらしの資金貸付事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進										180		2,736	
目的・趣旨		一時的に生活の不安定な低所得世帯、又は債務整理による生活再建に際し一時的に生活が困窮している世帯に対し、ぐらしのために緊急に必要とする資金の貸付けを行い、世帯の自立を助長し、生活の安定を支援する。		主な財源		諸収入		ぐらしの資金貸付金元金収入						180	
事業概要		○ぐらしの資金貸付金 申請者から利用目的や経済状況等を聴き取り調査し、貸付審査会に諮り1世帯当たり200千円を限度として、必要な資金を貸し付ける。 ＜参考＞貸付実績		1,000千円		○事務消耗品								1千円	
						○通信運搬費								10千円	
						○貸付金管理台帳システム保守委託料								156千円	
						ぐらしの資金借入者の返済状況などをシステムで管理									
						○貸付金管理台帳システム改修委託料								1,749千円	
						地方公共団体情報システム標準化に伴うシステム改修委託料									
								</							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	24,145千円		22,719千円		1,426千円		22,080千円						
	目	01 社会福祉総務費									課	生活福祉課			
	事業	05 民生児童委員活動事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進				13,173								10,972	
目的・趣旨	民生委員・児童委員の活動を支援するため、費用弁償等の活動費、地域福祉活動促進費等の補助金を交付し、委員活動の充実を図る。 また、民生委員の任期満了に伴い、市民生委員推薦会及び各町の民生委員推薦準備会を開催し、円滑に改選を実施する。			主な財源	府補	民生委員・児童委員活動費補助金								12,040	
					府補	民生児童委員協議会会長活動費補助金								71	
					府補	民生児童委員協議会地域福祉活動促進費補助金								1,018	
					府補	民生委員推薦会事業費補助金								44	
事業概要	○民生委員一斉改選関連経費			1,041千円		○民生委員・児童委員活動費補助金								21,776千円	
	・民生委員推薦準備会委員謝金			864千円		・活動費（府補助金）		60,200円×200人		12,040千円					
	・民生委員推薦会委員報酬、費用弁償			162千円		・活動費（市補助金）		42,970円×200人		8,594千円					
	・その他経費（職員旅費、消耗品費）			15千円		・会長活動費（府補助金）		11,920円×6人		72千円					
						・会長活動費（市補助金）		8,700円×6人		52千円					
	○感謝状・委嘱状伝達式			565千円		・地域福祉活動促進費（府補助金・6民児協）		1,018千円							
	・報償物品（民生委員退任記念品）			165千円											
	・消耗品費（民生委員名札等）			70千円		○研修会等経費							763千円		
	・民生委員紹介パンフレット（印刷製本費）			241千円		・バス運転委託料、燃料費		352千円							
	・クリーニング手数料			4千円		・バス借上料		334千円							
	・会場借上料			85千円		・会場使用料、機械器具借上料、冷暖房借上料		65千円							
	各町民生（児童）委員協議会委員数					・有料道路通行料		12千円							
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計								
	41人	31人	45人	26人	19人	38人	200人								
	※新委員の任期：令和7年12月1日～令和10年11月30日														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	1,016千円		847千円		169千円		757千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	06 戦没者追悼事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進				170								846	
目的・趣旨	戦没者を追悼し、平和を祈念するため、全国戦没者及び京都府戦没者追悼式へ参列するとともに、京丹後市戦没者追悼式を開催する。 また、戦没者等の遺族に対する第十二回特別弔慰金の申請受付事務を行う。		主な財源	府補 援護事務交付金 170											
事業概要	○全国戦没者追悼式（参列者旅費：市内～京都市内）		69千円		○戦没者等の遺族に対する特別弔慰金受付事務経費 109千円										
	開催日： 8月15日														
	開催場所： 日本武道館（東京都）														
	参加者： 京丹後市の戦没者遺族6人（予定）														
	○京丹後市戦没者追悼式		838千円		○戦没者等の遺族に対する特別弔慰金受付事務経費 109千円										
	開催日： 11月上旬														
	開催場所： 京都府丹後文化会館														
	参加者： 戦没者遺族200人程度														
	・消耗品費（祭壇等）、燃料費（送迎バス）		337千円		○戦没者等の遺族に対する特別弔慰金受付事務経費 109千円										
	・クリーニング手数料、郵送料		68千円		基準日： 令和7年4月1日										
・バス運転委託料		36千円		請求者： 約1,000人											
・送迎バス借上料、会場借上料		397千円		額面： 27.5万円（5年償還の記名国債）											
				・消耗品費（ファイル等） 9千円											
				・通知書等郵送料 88千円											
				・旅費（担当者会議） 12千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	60,204千円		69,233千円		△ 9,029千円		68,238千円		課	生活福祉課			
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	08 社会福祉協議会運営費助成事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進												60,204	
目的・趣旨		京丹後市社会福祉協議会の事務職員の人件費補助を行うことで、円滑な協議会運営を支援し、地域福祉活動の充実を図る。		主な財源											
事業概要		○社会福祉協議会運営費補助金 本所（弥栄支所含む）及び5支所の事務職員の人件費 ＜事務職員人数内訳＞ 補助対象職員数16人（正職員11人、嘱託職員5人）		60,204千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	15,006千円		14,789千円		217千円		15,523千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	11 峰山総合福祉センター-管理事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進										771		14,235	
目的・趣旨	福祉事務所として峰山総合福祉センターの維持管理をするほか、貸館として市民や各種団体に会議・イベント等で幅広く活用できるよう設備機能を維持管理する。		主な財源	使用料	公有財産使用料								75		
				使用料	峰山総合福祉センター-使用料								696		
事業概要	○センター維持管理経費		15,006千円												
	・消耗品費（清掃・衛生消耗品、蛍光灯ほか）		179千円												
	・燃料費（冷暖房用灯油代）		2,900千円												
	・光熱水費（電気、上下水道）		5,051千円												
	・修繕料（消防設備修繕ほか）		1,993千円												
	・通信運搬費（FAX通信料、火災通報用回線通信料）		114千円												
	・手数料（貯水槽法定検査、地下タンク検査）		116千円												
	・施設清掃委託料（センター内清掃）		516千円												
	・宿日直業務委託料（業務時間外、休日等貸館対応）		1,657千円												
	・設備維持管理及び保守点検業務委託料		2,179千円												
	（エレベーター保守、自家用電気工作物保安管理、消防設備点検ほか）														
	・土地借上料（駐車場）		275千円												
	・清掃用具借上料		26千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	994千円		1,128千円		△ 134千円		942千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	13 災害時要配慮者支援事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進												994	
目的・趣旨		災害時要配慮者避難支援プランに基づき、災害時に支援を要する要配慮者の避難支援体制を確立することを目的に、台帳の定期更新及び個別避難計画の充実を図るとともに、関係機関との情報共有を図り、災害に備えた地域や福祉事業所等の協力体制づくりを推進する。		主な財源											
事業概要		○個別避難計画作成・更新経費 ・個別避難計画作成協力謝金（福祉事業所職員60人） ・通信運搬費（区長・支援者等へ台帳を送付） ・消耗品費 ・ライセンス使用料（地図製品複製利用許可） ○災害時要支援者台帳システム ・システム保守委託料 14台分（生活福祉課3台、総務課1台、各市民局6台、消防4台） （参考） 避難行動要支援者登録者数：1,296人（令和7年1月末現在）		697千円 240千円 302千円 29千円 126千円 297千円 297千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	600千円		1,200千円		△ 600千円		600千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	16 介護福祉士養成奨学金貸与事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり												600	
目的・趣旨		市の福祉体制の充実を図るため、本市域の福祉施設において介護福祉士として従事しようとする意思を有する者に対して奨学金を貸与する。		主な財源											
事業概要		○介護福祉士養成奨学金貸与金 介護福祉士養成学校等の修学に要する資金として、奨学金を貸与。 月額50千円×12月×1人=600千円 対 象 者：介護福祉士を養成する学校等に在学中の者 貸 与 額：月額50千円（最大2年間） 返還の免除：介護福祉士の資格を取得し、京丹後市内の介護事業所や障害福祉サービス事業所に一定期間勤務した場合は、貸与金の返還を免除。 【参考】令和6年度貸与者：1人		600千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部					
	項	01 社会福祉費	2,440千円		2,563千円		△ 123千円		1,159千円			課	長寿福祉課				
	目	01 社会福祉総務費															
	事業	18 介護人材育成支援事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源			
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり												2,440			
目的・趣旨		介護サービス又は障害福祉サービスに従事する介護職員の確保及び資質の向上を図るため、資格取得に係る研修受講料の一部を支援する。		主な財源													
事業概要		○介護人材育成補助金（法人向け） ・介護職員初任者研修受講費補助 ・介護職員実務者研修受講費補助 ・主任介護支援専門員研修受講費補助 【対象研修】 ・介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円） ・介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円） ・主任介護支援専門員研修（補助率：10/10） 【対象者】 下記の①及び②に該当する職員に係る対象経費を負担した市内の介護事業所等を運営する法人 ①研修受講前から雇用している職員であること ②研修修了後、当該法人に3か月以上勤務した職員であること 【対象経費】 受講料、手数料、教材費		2,048千円 360千円 1,600千円 88千円		○介護資格取得費用補助金（個人向け） ・介護職員初任者研修受講費補助 ・介護職員実務者研修受講費補助 【対象研修】 ・介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円） ・介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円） 【対象者】 対象経費を負担した下記の①及び②に該当する個人 ①対象研修の修了後、京丹後市内の介護事業所等に就職すること ②京丹後市内の介護事業所等に介護職員として3か月以上勤務すること 【対象経費】 受講料、手数料、教材費 ○消耗品費（チラシ用紙）										360千円 120千円 240千円 32千円	

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	492千円		0千円		492千円		0千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	21 地域福祉計画策定事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進												492	
目的・趣旨		第5次京丹後市地域福祉計画（令和9年度～令和13年度）の策定に向け、市民2,000人に対しアンケートを実施し、地域の現状と課題を把握する。		主な財源											
事業概要		○アンケート実施経費 ・消耗品費（用紙代） ・印刷製本費（封筒印刷代） ・通信運搬費（郵送料） 【アンケート概要】 実施時期：令和7年12月頃 対象者：20歳以上の無作為の2,000人		492千円 19千円 58千円 415千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	15,478千円		14,927千円		551千円		9,534千円			課	生活福祉課	
	目	01 社会福祉総務費												
	事業	50 社会福祉総務一般経費												
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
			10										15,468	
目的・趣旨	福祉事務所運営を円滑に行うための経費や、母子寡婦福祉会、障害者団体などの活動に対し助成することにより、ひとり親家庭等の自立や障害者の社会参加を促進し福祉の向上を図る。		主な財源	国委 厚生労働統計調査事務委託金 10										
事業概要	○社会福祉業務運営に係る一般経費 6,339千円 ・福祉事務所共通物品購入経費 2,847千円 （事務用品、封筒、食糧費ほか） ・公用車（16台）の維持管理経費 3,254千円 （修繕料、燃料費、自動車登録手数料、保険料ほか） ・職員旅費（会議ほか） 85千円 ・近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会負担金 8千円 ・安全運転管理者講習会負担金、運転経歴証明書手数料 22千円 ・防火管理者講習会受講負担金 4千円 ・ごみ持込処理手数料、テレビ受信料 119千円			○社会福祉団体事業補助金 1,075千円 ・障害者団体活動補助金 575千円 ・母子寡婦福祉会活動補助金 500千円 ○会計年度任用職員任用経費（事務補助員・2人） 8,005千円 ○旧丹後保健センター管理経費・利活用計画経費 59千円 ・光熱水費（電気） 8千円 ・アドバイザー謝金、旅費 51千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	21,294千円		18,111千円		3,183千円		17,269千円						
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費													
	事業	01 自立相談支援事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		15,454								234		5,606	
目的・趣旨	くらしやしごとに関して幅広い相談を来所・訪問・Webなどの方法で受け付けられる相談体制を整え、多様で複合的な問題を抱える生活困窮者に対して、個別的、包括的、かつ計画的な伴走型の支援によって自立の促進を図るとともに、生活困窮者支援を通じた地域内外のネットワークの構築により、支え合い、助け合う地域づくりを推進する。			主な財源	国補	生活困窮者自立支援補助金							159		
					国補	重層的支援体制整備事業交付金							15,295		
					諸収入	寄り添い支援総合センター-光熱水費負担金							234		
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（自立相談支援員・4人）			17,843千円											
	○その他経費			3,451千円											
	・自立相談支援員研修等旅費、研修負担金ほか			115千円											
	・通信運搬費（電話、光ネットワーク、郵便）			535千円											
	・相談支援等公用車経費（自動車借上、保険、修繕、燃料費）			583千円											
	・消耗品（コピー料、事務消耗品）			199千円											
	・印刷製本費（全戸配布チラシ）			123千円											
	・光熱水費、灯油・ガス代			600千円											
	・施設修繕料			10千円											
	・コピー機借上料			117千円											
	・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト）			77千円											
	・Web相談用クラウドサービス利用料			22千円											
	・備品購入費（自立相談支援員用ノートPC6台更新）			1,070千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	703千円		1,045千円		△ 342千円		729千円						
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費													
	事業	02 離職者等支援事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		503										200	
目的・趣旨	離職等により経済的に困窮し、住宅喪失又は住宅喪失のおそれのある方に対して住居の確保のために住居費を支給し、また、住居を喪失している方に対しては、緊急一時的に宿泊場所を提供するなど、再就労等に向けた居住支援を行う。		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金							317			
				国補	生活困窮者自立支援補助金							186			
事業概要	○離職者住宅支援給付事業補助金		423千円												
	【家賃相当分】														
	・新規申請分（1件 × 3か月）		141千円												
	・延長申請分（1件 × 3か月）		141千円												
	【引越費用分】※国の制度改正により追加														
	・住居扶助額（1件 × 3か月）		141千円												
	○一時生活支援		280千円												
	宿泊施設等との賃貸借契約により、必要時に居室を借り上げて宿泊と食事を提供する。														
	・施設利用料														
	7千円（1泊3食）× 40泊		280千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	18,912千円		18,463千円		449千円		19,393千円					
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費												
	事業	03 就労準備支援事業									国庫支出金		府支出金	
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	12,766										6,146	
目的・趣旨	「黒部の居場所ひまわり」を拠点に、直ちに一般就労することが困難な生活困窮者及び生活保護受給者に対して、就労への準備として生活習慣の形成や社会性などの基礎能力向上、事業所等での就労体験などによる技術や知識の習得及び個々の適正の見極め等を計画的かつ一貫して支援する。		主な財源	国補	生活困窮者自立支援補助金							11,276		
				国補	重層的支援体制整備事業交付金							1,490		
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（自立相談支援員・1人）		3,979千円		○その他経費								972千円	
	○就労準備支援事業委託料		13,860千円		・就労支援員研修等旅費								158千円	
	・通所型訓練による就労準備支援事業				・相談支援等公用車経費（保険、修繕、燃料費ほか）								162千円	
	①内務作業（木工・組立作業ほか）による就労体験事業		7,208千円		・消耗品費（コピー用紙、事務消耗品）								40千円	
	②農業・里山活用による就労体験事業		6,652千円		・燃料費、光熱水費								474千円	
	上記の事業を一体的に委託し、「黒部の居場所ひまわり」				・施設等維持管理経費（保険料、修繕料、保守委託料ほか）								118千円	
	で常設型の訓練を実施。				・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト）								20千円	
	・短期訓練による就労準備支援事業（合宿型就労体験）		101千円											
	京都自立就労サポートセンターの開催する短期訓練に参加し、													
	一般就労に向けたスキルアップを支援。													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	1,377千円		3,511千円		△ 2,134千円		1,033千円						
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費									課	生活福祉課			
	事業	04 子どもの学習支援事業													
		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他			一般財源		
まちづくり 27の施策	14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		687										690		
目的・趣旨	貧困の連鎖を防止するため、被保護世帯の子どもを中心に、学習支援員が対象世帯に直接訪問し、子どもの学習支援と併せて家庭の生活環境改善や養育支援を行う。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 687											
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（学習支援員・4人）		1,357千円												
	○その他経費		20千円												
	・消耗品費（学習用教材）		10千円												
	・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト）		10千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	8,331千円		7,375千円		956千円		6,784千円						
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費													
	事業	05 家計改善支援事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		5,332										2,999	
目的・趣旨	生活困窮者の家計状況の把握、債務整理及び将来に向けたキャッシュフローの作成等を支援することにより、家計改善を図る。			主 な 財 源	国補 生活困窮者自立支援補助金									5,332	
事業概要	○家計改善支援事業委託料			8,331千円											
	委託先：京丹後市社会福祉協議会 社会福祉協議会の生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業等の家計にまつわる事業と連携することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により拡充した生活福祉資金の特例貸付の償還の対応などへの一貫した相談支援を実施。														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	49,798千円		0千円		49,798千円		0千円					
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費									課	生活福祉課		
	事業	06 重層的支援体制整備事業												
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金	その他		一般財源				
まちづくり27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	23,519		10,258				2,280		43		13,698	
目的・趣旨	重層的支援体制整備の実施にあたり、相談支援事業と地域づくり事業の強化及び新たな事業である「参加支援」、「アウトリーチ等を通じた継続的支援」、「多機関協働」を加え一体的に実施する。 また、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、一般介護予防事業を通じて集う場の活性化を図る。		主な財源	国補	重層的支援体制整備事業交付金								23,519	
				府補	重層的支援体制整備事業交付金								10,258	
				繰入金	介護保険事業特別会計繰入金								2,280	
				諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合連携強化事業補助金								43	
事業概要	○新たな事業（参加支援事業、アウトリーチ、多機関協働）		33,847千円		○一般介護予防事業（介護保険特別会計から組替）								340千円	
	□参加支援事業		18,916千円		住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで継続することができるように、フレイル、サルコペニア、認知症、閉じこもりを予防・改善する介護予防体操を地域に普及する。									
	地域活動への支援を行う地域共生ステーションの機能を活用して、社会参加が必要な人と地域活動等を結びつける支援を行う。				・講師等謝金								280千円	
	・委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係）		18,916千円		・消耗品費、郵送料								60千円	
	□アウトリーチ等を通じた継続的支援事業		14,138千円		○生活支援体制整備事業（介護保険特別会計から組替）								9,172千円	
	自ら支援を求めることが困難な人や支援が必要な状況であっても支援に結びついてない人を継続的に支援機関に結びつける支援を行う。				生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を置き、生活支援の担い手の要請、地域資源の開発、ネットワーク化する。									
	・委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係）		14,138千円		・意見交換・研修会参加旅費、消耗品費								26千円	
	□多機関協働事業		793千円		・委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係）								9,146千円	
	複雑化・複合化した解決が困難な相談を様々な機関が協働して対応できるよう、寄り添い支援総合サポートセンターが調整を行う。				○地域づくりに向けた支援（生活困窮分）								6,439千円	
	・研修会参加旅費、消耗品費、チラシ作成		281千円		生活困窮者と地域がつながる等、住民による共助の取り組みの活性化を図る。									
	・相談支援等公用車経費		305千円		・委託料（市社協委託：地域共生ステーション関係）								6,439千円	
	・国システム利用PC購入（1台）、クラウドサービス利用料		207千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 4,122千円	前年度予算額 3,588千円	増減額 534千円	参考R5決算額 3,423千円	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費							
	目	03 障害者福祉費					課	障害者福祉課	
	事業	01 通所費助成事業							
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他		一般財源
まちづくり 27の施策	15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進								4,122
目的・趣旨	障害者の職業訓練・生活指導の場である共同作業所等への通所に必要な交通費を助成することで、利用者の経済的負担を軽減し、就労に向けての支援や社会参加と自立を図る。		主な財源						
事業概要	○共同作業所等通所費助成金 ・最も経済的な経路による公共交通機関の運賃の全額を助成 申請見込数：18事業所、75人 助成見込額：4,122千円		4,122千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部				
	項	01 社会福祉費	28,200千円		28,582千円		△ 382千円		25,463千円							
	目	03 障害者福祉費									課	障害者福祉課				
	事業	02 障害者等手当支給事業														
		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他			一般財源			
まちづくり 27の施策		15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進		21,149											7,051	
目的・趣旨	常時介護の必要な在宅重度障害児者への手当支給により経済的負担を軽減し、障害者福祉の向上を図る。			主な財源	国負 特別障害者手当等給付費負担金 21,149											
事業概要	○障害児福祉手当等給付費 6,392千円															
	支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳未満の方 給付額：16,100円/月 給付見込：延べ397人 月平均受給者数：33人															
事業概要	○特別障害者手当給付費 21,808千円															
	支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳以上の方 給付額：29,590円/月 給付見込：延べ737人 月平均受給者数：61人															

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	1,499千円		1,507千円		△ 8千円		1,372千円						
	目	03 障害者福祉費													
	事業	03 じん臓機能障害者通院交通費助成事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策		15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進												1,499	
目的・趣旨		人工透析治療を行うため継続的な通院を必要とする透析患者に対し、公共交通機関や自家用車を利用して通院する際の交通費を助成し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源											
事業概要		○じん臓機能障害者通院交通費助成金 対象者：透析治療を受けるため、公共交通機関又は自家用車を利用して通院している透析患者 申請見込数：30人/月 助成額：通院に要した交通費について2分の1の額 （1か月当たり5,000円上限） ※ 自家用車利用の場合の交通費は、医療機関までの距離が片道20km以上で公共交通機関での通院が困難と認められる場合に、医療機関までの往復の距離に25円を乗じて得た額		1,499千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	2,085,613千円		1,894,474千円		191,139千円		1,835,534千円						
	目	03 障害者福祉費									課	障害者福祉課			
	事業	04 障害福祉サービス事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり27の施策		15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進		1,036,726		520,250								528,637	
目的・趣旨	障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、一人ひとりの状態に合った障害福祉サービスの給付その他の支援を行い、障害者福祉を推進する。			主な財源	国負	介護給付・訓練等給付費負担金								976,116	
					国負	障害児通所給付費負担金								60,610	
					府負	介護給付・訓練等給付費負担金								488,058	
					府負	障害児通所給付費負担金								30,305	
					府補	障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金								1,713	
					府補	医療的ケア児等福祉サービス利用等促進事業補助金								174	
事業概要	○自立支援給付審査支払手数料 介護給付費等支払に係る国保連合会事務手数料 ○障害者虐待緊急保護委託料 障害者虐待に係る緊急保護措置費用 ○障害者福祉サービス等利用支援負担金 京都府自立支援医療利用者負担事業（精神通院医療等）市負担分 ○障害者福祉サービス等事業所への助成 ・最重度強度行動障害者特別支援補助金（単独） ・医療的ケア者受入体制整備補助金（単独） ・医療型短期入所受入体制強化事業補助金 ・医療的ケア児等短期入所初期アセスメント事業補助金 ・医療的ケア児等相談支援調整事業補助金			2,379千円		○障害福祉サービス介護給付・訓練等給付費 ・介護給付分（居宅介護・生活介護・施設入所等） ・訓練等給付分（グループホーム・就労支援等） ・特定障害者特別給付費（低所得者の施設利用分） ○特例介護給付・訓練等給付費（基準該当事業所利用分等） ○高額障害者福祉サービス給付費（複数サービス・他制度併給分等） ○障害者福祉サービス等利用支援費（自己負担緩和事業分） ○障害児支援費（児童発達支援・放課後等デイサービス等） ○計画相談支援費								1,899,880千円 1,206,143千円 669,586千円 24,151千円 960千円 452千円 3,760千円 109,997千円 62,169千円	
				11千円											
				284千円											
				5,721千円											
				3,074千円											
				2,297千円											
				300千円											
				35千円											
				15千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	13,441千円		14,000千円		△ 559千円		12,515千円						
	目	03 障害者福祉費													
	事業	06 補装具事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進		6,720		3,360								3,361	
目的・趣旨	身体障害者及び身体障害児の身体機能を補完又は代替する補装具を給付し、日常生活及び社会生活を支援する。		主な財源												
事業概要	○障害児者補装具給付費		13,441千円												
	身体障害児者の補装具の購入、修理に係る費用を支給														
	※基準額の原則1割が自己負担であるが、身体障害児の補装具に係る														
	自己負担分については、市の独自施策として全額公費で負担														
	【見積額内訳】														
		購入		修理		合計									
障害者		7,303千円		1,750千円		9,053千円									
障害児		2,723千円		1,665千円		4,388千円									
合計		10,026千円		3,415千円		13,441千円									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	159,307千円		160,873千円		△ 1,566千円		158,471千円			課	障害者福祉課		
	目	03 障害者福祉費													
	事業	07 地域生活支援事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進		32,072		18,085				14,000				95,150	
目的・趣旨	障害のある方が地域の中で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、総合的に支援する体制をつくり、障害者福祉の向上を図る。		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金								23,792		
				国補	重層的支援体制整備事業交付金								8,280		
				府補	きょうと地域連携交付金								2,000		
				府補	障害者地域生活支援事業費補助金								11,896		
				府補	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業費補助金、重層的支援体制整備事業交付金								4,189		
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金								14,000		
事業概要	【市町村必須事業】		108,238千円		【市町村任意事業】		44,877千円								
	○地域活動支援センター事業		48,000千円		○日中一時支援事業（日中活動の場の提供等）		43,994千円								
	創作的活動等の機会の提供、社会との交流を促進するための支援				○身体障害者訪問入浴事業		829千円								
	○日常生活用具給付事業		17,929千円		○精神障害者社会復帰事業経費（2グループ・毎月教室開催）		36千円								
	障害児者等に、日常生活上の利便性を高めるための用具を給付				○生活支援事業（障害者の日常生活上必要な訓練等）		18千円								
	○障害者相談支援事業		18,920千円		【その他事業】		6,192千円								
	障害福祉サービスの利用支援等				○福祉タクシー利用料・ガソリン費用助成事業等経費		5,049千円								
	○移動支援事業		7,311千円		○福祉機器等購入、自動車運転免許取得・改造助成金		800千円								
	屋外移動の困難な障害者等が社会生活上不可欠な外出等に支援員を派遣				○京都府北部障害者歯科診療所運営費等補助金		201千円								
	○障害児通学支援事業		14,883千円		○小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費		99千円								
	児童が聾学校に通学する際に同行する支援員を派遣				○障害者虐待防止対策経費（専門職派遣謝金）		25千円								
	○成年後見制度利用等経費		1,195千円		○生活サポート事業（在宅障害者に居住介護従事者等を派遣）		18千円								
	成年後見制度の申立経費、後見人等の報酬を助成														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	7,787千円		7,786千円		1千円		7,657千円						
	目	03 障害者福祉費													
	事業	08 障害者就労支援事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進								6,000				1,787	
目的・趣旨	障害者の就労支援事業を実施し、就労及び雇用の促進を図る。 また、障害者の就労意欲の向上と市民との協働を図るための情報発信の場として、障害者施設製品常設販売店の運営を支援する。			主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 6,000										
事業概要	○障害者雇用促進リーフレット作成 7千円 企業に対する障害者雇用と実習受入を啓発・促進する制度紹介リーフレットを作成・配布 商工会員等周知 2,500枚、関係機関等配架 500枚				○障害者施設製品販売支援事業 7,500千円 障害者施設製品の常設販売店「クリエイトショップくりくり」の運営経費の一部を助成することで、製品の販売促進や運営を支援										
	○障害者職場実習促進事業 280千円 障害者が市役所又は一般企業等で職場実習を実施した場合に、実習を支援した福祉施設等と受け入れた企業及び実習者に奨励金を支給 実習期間は、10日を基本に受入企業等と調整 ・企業実習奨励金（3千円/日） 30千円 ※ 障害者雇用促進法対象企業及び市役所は除く ・福祉事業所等実習奨励金（4千円/日） 200千円 ・実習生実習奨励金（1千円/日） 50千円														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	7,455千円		7,627千円		△ 172千円		7,332千円						
	目	03 障害者福祉費													
	事業	09 心のバリアフリー促進事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり27の施策		15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進		1,880		1,030								4,545	
目的・趣旨	障害の特性を理解し、地域や職場、学校等において合理的配慮の提供や手話の普及が広がるよう障害者理解の促進と啓発事業を実施する。 また、障害の特性に合ったコミュニケーション支援を行うことにより障害者の社会参加を促進する。		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金							1,880			
				府補	障害者地域生活支援事業費補助金							940			
				府補	軽・中等度難聴児支援事業費補助金							90			
事業概要	○心のバリアフリー促進事業		15千円		○重度障害児者入院時コミュニケーション支援事業							26千円			
	地域、学校、事業者等向けの出前講座を実施				重度障害児者の入院時に、コミュニケーション支援員を派遣										
	・需用費（啓発リーフレット）		15千円		○全国手話言語市区長会会費							10千円			
	○手話通訳者設置事業		5,980千円		○難聴高齢者補聴器購入費助成金							400千円			
	手話通訳専任職員を設置し、聴覚障害者等の相談支援等を実施				聴覚障害による身体障害者手帳の交付対象とならない中等度の難聴のある65歳以上の高齢者で、交付要件に該当する者に対し購入費用の一部を助成										
	○手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成事業		475千円		○軽・中等度難聴児補聴器購入費等助成金							230千円			
	手話奉仕員養成講座【入門編】（全18回）を実施				身体障害者手帳交付に至らない18歳未満の軽・中等度難聴児で、医師が必要性を認めた者に対し、購入等費用の一部を助成										
	聴覚障害者等との交流活動や社会参加の促進の支援者として期待される手話奉仕員を養成														
	○手話通訳者・要約筆記奉仕員派遣事業		319千円												
	聴覚及び音声言語機能障害者に、手話通訳者や要約筆記者を派遣														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	23,462千円		16,443千円		7,019千円		35,741千円						
	目	03 障害者福祉費													
	事業	50 障害者福祉一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進		1,326								3,960		18,176	
目的・趣旨	障害者福祉に関する事業を行う上で必要となる事務経費及び障害支援区分認定審査会の運営、地方自治体情報システムの標準化、会計年度任用職員等に関する経費		主な財源	国補	障害者総合支援事業費補助金								1,100		
				国委	特別児童扶養手当事務委託金								226		
				諸収入	デジタル基盤改革支援補助金								3,960		
事業概要	○事務費		16,311千円		○障害支援区分の認定に関する審査会運営経費								2,971千円		
	・報償金（研修会講師謝金、障害者相談員謝金）		508千円		・審査会委員報酬（16,100円/月×5人×12か月）								966千円		
	・旅費（会議・研修等の出張旅費）		71千円		・旅費（費用弁償）								31千円		
	・需用費（消耗品費、燃料費）		171千円		・需用費（審査会運営消耗品費）								52千円		
	・役務費（クラウド利用料、郵便代、クリーニング代ほか）		3,508千円		・役務費（審査会資料郵送代、医師意見書作成手数料）								781千円		
	・委託料（システム保守及び導入、バス運転）		8,804千円		・委託料（障害支援区分認定調査）								1,095千円		
	・使用料（ソフトウェア、土地借上、有料道路等）		3,035千円		・使用料（障害支援区分調査時有料道路通行料）								46千円		
	・負担金（丹後視力障害者福祉センター後援会、端末導入補助金）		214千円												
					○会計年度任用職員任用経費（産休・育休代替：事務補助1人）								4,180千円		
					※任用期間：4月～3月										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	23,630千円		22,346千円		1,284千円		21,183千円						
	目	03 障害者福祉費													
	事業	05 自立支援医療事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		15 地域の中で共に生きる障害者福祉の推進		11,593		5,997								6,040	
目的・趣旨	障害児者等が障害を除去又は軽減するための医療を受けた際の必要な医療費を公費で負担し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源	国負	障害者自立支援医療費負担金									11,593	
				府負	障害者自立支援医療費負担金									5,797	
				府補	障害者自立支援医療特別対策事業費補助金									200	
事業概要	○自立支援医療（更生医療）給付費		12,036千円		○自立支援医療特別対策事業給付費		400千円								
	対象医療：身体障害者手帳に記載のある障害を除去又は軽減するための、心臓や関節の手術、血液透析など				対象医療：呼吸器・直腸・膀胱機能障害3級の手帳所持者が、在宅酸素療法、直腸・膀胱機能障害の原因疾病の治療をするもの										
	財源内訳：国1/2、府1/4				財源内訳：府1/2										
	○自立支援医療（育成医療）給付費		280千円		○自立支援医療（更生医療）審査支払事務手数料		27千円								
		対象医療：体に障害がある又は障害が残るとされる病気にかかっている18歳未満の児童が、手術等を行うことでその治療効果が期待できるもの				○自立支援医療（育成医療）審査支払事務手数料		3千円							
		財源内訳：国1/2、府1/4				○自立支援医療（療養介護医療）審査支払事務手数料		8千円							
		○自立支援医療（療養介護医療）給付費		10,872千円		○自立支援医療特別対策事業審査支払事務手数料		4千円							
		対象医療：障害福祉サービスの療養介護の支給決定を受けた者に係る医療													
		財源内訳：国1/2、府1/4													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	131,479千円		139,992千円		△ 8,513千円		133,789千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	02 老人保護措置事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり										27,886		103,593	
目的・趣旨	老人福祉法に基づき、原則65歳以上の方で、家族や住居の状況、経済的理由等のため、在宅生活継続が困難な方に対し、養護老人ホーム等への入所措置を行うことにより、生きがいを持てる健全で、安心して過ごせる生活を保障する。			主な財源	負担金 老人福祉施設措置費負担金 27,886										
事業概要	○一般事務費			58千円											
	・入所判定委員会委員謝金及び費用弁償			34千円											
	・有料道路通行料（施設入退所立会い等）			24千円											
	○養護老人ホーム等入所措置費			131,421千円											
	入所施設：4施設 入所者数：61人														
	・事務費			84,727千円											
	・一般生活費			39,185千円											
	・冬期加算			574千円											
	・期末加算			271千円											
	・被服費加算			60千円											
	・介護保険料加算			55千円											
	・介護サービス利用者負担加算			5,558千円											
	・入所者処遇特別加算			991千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部																					
	項	01 社会福祉費	26,959千円		27,266千円		△ 307千円		25,497千円																								
	目	04 高齢者福祉費																															
	事業	01 敬老祝い事業									国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源												
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり						12,200						14,759																			
目的・趣旨	高齢者の長寿を祝い、長年にわたる社会貢献に対して感謝するため、行政区等の団体が行う敬老祝い事業に対して補助金を交付するとともに、最高齢・長寿・米寿・喜寿の各対象者に対し、祝い品を贈呈する。		主な財源	市債 過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債77） 12,200																													
事業概要	○敬老祝い品		1,745千円		＜敬老祝い事業実施主体（開催単位）＞ ・行政区（または2以上の地区連合体） ・老人福祉施設 ＜敬老祝い事業補助金対象者数、実施主体数（予定）＞ <table><tr><td>峰山町</td><td>大宮町</td><td>網野町</td><td>丹後町</td><td>弥栄町</td><td>久美浜町</td><td>合 計</td></tr><tr><td>2,554人</td><td>1,976人</td><td>3,133人</td><td>1,346人</td><td>1,221人</td><td>2,377人</td><td>12,607人</td></tr><tr><td>35</td><td>18</td><td>22</td><td>33</td><td>18</td><td>12</td><td>138</td></tr></table>								峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合 計	2,554人	1,976人	3,133人	1,346人	1,221人	2,377人	12,607人	35	18	22	33	18	12	138
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町									弥栄町	久美浜町	合 計																		
	2,554人	1,976人	3,133人	1,346人									1,221人	2,377人	12,607人																		
	35	18	22	33									18	12	138																		
	最高齢・長寿の方に祝い品及び祝い状を、米寿・喜寿の方に祝い品を贈呈																																
	・最高齢（3人）祝い品及び祝い状		57千円																														
	・長寿（100歳、66人）祝い品及び祝い状		361千円																														
	・米寿（88歳、458人）祝い品		411千円																														
	・喜寿（77歳、993人）祝い品		891千円																														
	・最高齢及び長寿祝い表彰状筆耕料		25千円																														
○敬老祝い事業補助金		25,214千円																															
2千円 × 12,607人 =		25,214千円																															
※75歳以上の対象者1人当たり2千円を交付																																	

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	5,544千円		6,043千円		△ 499千円		5,932千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	03 老人クラブ 活性化支援事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				2,837								2,707	
目的・趣旨	老人クラブ活動に対して助成を行うことにより、単位老人クラブの育成、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを図り、高齢者の社会参加を推進する。		主な財源	府補 老人クラブ 助成事業費補助金 2,837											
事業概要	○老人クラブ活性化支援補助金		5,544千円												
	・老人クラブ連合会活動促進事業費補助金		280千円												
	72円×1,200人+194,000円														
	・老人クラブ活動費補助金		3,027千円												
	3,880円×65クラブ×12月														
	・友愛訪問活動事業補助金		60千円												
	介護施設等への訪問慰問														
	・健康づくり事業補助金		470千円												
	スポーツ大会等を通じて会員の生きがいづくりや健康づくりに取り組むとともに、会員以外の高齢者の参加も促す。														
	・啓発・広報広聴促進事業補助金		420千円												
機関紙を通じて活動紹介、啓発、意見交換を実施															
・老人クラブ事務局員賃金補助金（1人分）		1,200千円													
・老人クラブ連合会運営補助金（研修会等参加補助）		87千円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	56千円		56千円		0千円		15千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	05 生活管理指導事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり												56	
目的・趣旨		生活習慣などにより社会生活の適応が困難な高齢者に対して、養護老人ホーム等（満寿園、丹後園）で短期間の宿泊を通じて日常生活の指導及び支援をすることにより、自立した生活を助長する。		主な財源											
事業概要		○生活管理指導事業委託料 ・生活保護世帯以外の世帯分 （2,080円×14日×1件） ・生活保護世帯分 （3,810円×7日×1件） 利用対象者：概ね65歳以上、介護保険法の介護給付及び 予防給付の対象にならない方 利用者負担：1日につき1,730円（生活保護世帯を除く）で、 直接、委託事業所に納付		56千円 29千円 27千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	10,897千円		11,550千円		△ 653千円		8,615千円						
	目	04 高齢者福祉費									課	長寿福祉課			
	事業	04 福祉有償運送運営助成事業													
		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他			一般財源		
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				5,000								5,897		
目的・趣旨	福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域で自立した生活を営めるよう外出を支援し、地域福祉の向上を図る。		主な財源	府補 5,000 ぎょうと地域連携交付金 5,000											
事業概要	○福祉有償運送事業費補助金		10,897千円												
	福祉有償運送事業は、営利を目的としないことを前提に許可を受けて実施するという事業の性質上、利用料収入だけでは事業運営が困難であることや、地域福祉における事業の必要性和重要性を考慮して、事業が安定して実施できるよう、京丹後市社会福祉協議会が行う当該事業を支援														
	①利用料収入		4,000千円												
	②支出合計		14,897千円												
	(内訳) 人件費		9,005千円												
	事務費		80千円												
	事業費		5,812千円												
	福祉有償運送事業費補助金 (②－①)		10,897千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	11,000千円		11,400千円		△ 400千円		9,975千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	06 介護サービス利用負担軽減事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				8,250								2,750	
目的・趣旨	社会福祉法人等により被保険者に提供される介護保険サービス等の利用者負担について、低所得等の一定基準を満たしている生活困窮者の負担を軽減し、高齢者福祉の増進を図る。			主な財源	府補 介護保険事業費補助金 8,250										
事業概要	○社会福祉法人等利用者負担軽減助成金 11,000千円														
	低所得で生計の維持が困難である者の介護保険サービスの利用について、社会福祉法人等が利用者負担額の軽減を行う場合に、その軽減した額の一部を助成														
	軽減対象認定予定者数：367人														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	8,540千円		8,486千円		54千円		8,345千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	08 網野高齢者すこやかセンター施設管理事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり										3,080		5,460	
目的・趣旨	在宅の高齢者に対して生きがいや健康づくりの場として、サークル活動などの会場及び入浴施設の提供を図る。		主な財源	使用料 網野高齢者すこやかセンター使用料 3,080											
事業概要	○施設管理業務委託料		3,234千円		＜参考＞入浴料（税込）（1回） 市内に居住する60歳以上の者 190円 市内に居住する60歳未満の者 290円 市外に居住する者 590円										
	委託先：木津連合区														
	○施設維持管理経費		5,306千円												
	・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費及び修繕料）		5,156千円												
	・電話代		72千円												
	・空調設備保守点検委託料		59千円												
・消防設備等保守点検委託料		19千円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	1,055,679千円		1,047,835千円		7,844千円		1,051,419千円					
	目	04 高齢者福祉費												
	事業	09 介護保険事業特別会計繰出金									国庫支出金		府支出金	
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり	34,823		17,411								1,003,445	
目的・趣旨	介護保険事業及び地域支援事業の円滑な運営を行うため、一般会計から介護保険給付費の負担相当分（法定割合12.5%）と要介護認定、賦課徴収業務等に係る事務費相当分及び低所得者の第1号保険料軽減分、介護予防事業や包括的支援事業・任意事業に要する経費を繰り出す。		主な財源	国負	介護保険低所得者保険料軽減負担金								34,823	
				府負	介護保険低所得者保険料軽減負担金								17,411	
事業概要	○介護保険事業特別会計繰出金		1,055,679千円											
	【介護保険事業分】		957,258千円		【地域支援事業分】								98,421千円	
	・介護給付費相当分		810,284千円		・介護予防事業分								20,083千円	
	総給付費×12.5%				介護予防・生活支援サービス事業分・一般介護予防事業分									
	・事務費相当分		16,129千円		事業費×12.5%									
	（一般管理費＋賦課徴収費＋趣旨普及費）×70%				・介護予防事業 基準額超過分・対象外経費分								64,934千円	
	・認定事務費相当分		61,198千円		（基準超過事業費＋対象外経費）×70%									
	（介護認定審査会費＋認定調査等費）×70%				・包括的支援事業分								6,822千円	
	・低所得者保険料軽減相当分		69,647千円		包括的支援、任意事業、社会保障充実分									
					事業費×19.25%									
				・包括的支援事業 対象外経費分								6,582千円		
				対象外経費×70%										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	4,253千円		4,244千円		9千円		3,928千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	11 福祉施設等指定管理施設運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり						1,900						2,353	
目的・趣旨		民間の強みや特性を活かした指定管理者の管理運営により、利用者へ質の高い多様なサービスを提供するとともに、地域に根差した高齢者の拠点施設機能を果たすことを目的とする。		主な財源		市債 過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債77） 1,900									
事業概要		○指定管理施設修繕料 350千円													
		○指定管理委託料（指定管理者、指定管理期間） 3,903千円													
		・ 網野社会参加交流ハウス 1,759千円 （社会福祉法人あみの福祉会、令和7年度まで）													
		・ 弥栄生きがい交流センター 2,144千円 （社会福祉法人あしぎぬ福祉会、令和7年度まで）													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	70,000千円		68,000千円		2,000千円		68,000千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	10 介護サービス事業特別会計繰出金		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり												70,000	
目的・趣旨		京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ及び京丹後市網野デイサービスセンターの運営に要する経費を繰り出す。		主な財源											
事業概要		○介護サービス事業特別会計繰出金		70,000千円											
		＜介護サービス事業特別会計収支＞													
		歳 入 95,000千円													
		歳 出 165,000千円													
		(うち借入金償還元金・利子 70,677千円)													
		収支差 70,000千円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	480千円		480千円		0千円		0千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	12 介護予防安心住まい推進事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				480								0	
目的・趣旨	生活機能が低下し要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者の生活機能の維持のため、住宅改修費用の一部を助成し、高齢者世帯の経済的負担の軽減を図る。			主な財源	府補 介護予防安心住まい推進事業費補助金 480										
事業概要	○介護予防安心住まい推進事業費補助金 480千円 特定未認定高齢者で市民税非課税世帯である方に対象工事費の3分の2を助成（上限額160千円×3件） 対象工事：手すりの設置、段差の解消、すべり防止等 【特定未認定高齢者】 65歳以上で、かつ、要支援又は要介護の認定を受けていないが、今後認定の可能性が高いと市長が判断する高齢者														

予算科目	款	03 民生費	18,050千円	19,050千円	△ 1,000千円	19,050千円	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費						
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	16 シルバー人材センター運営助成事業						
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
まちづくり 27の施策	04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり							18,050
目的・趣旨	シルバー人材センターを支援することにより、高齢者の就業機会の確保をはじめ、就業及びボランティア活動等による高齢者の社会参加を図り、地域の活性化と福祉の向上を目指す。		主な財源					
事業概要	○京丹後市シルバー人材センター運営費補助金		18,000千円					
	○京都府シルバー人材センター連合会賛助会費		50千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	776千円		367千円		409千円		419千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	17 百才活力社会推進事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり										98		678	
目的・趣旨	百歳になってもそれぞれの才能を活かして、学習や趣味、仕事、ボランティアなど、やりたい分野で生涯現役で活躍できる「百才活力社会」の推進に向けて、取組を進める。		主な財源	諸収入 京丹後市百寿人生のレシピ 販売代金 98											
事業概要	＜働くシニア応援プロジェクトの実施＞ 349千円 シルバー人材センター等の関係機関と連携し、元気な高齢者の生きがいづくりと健康を増進するとともに、高齢者の就業機会の確保による企業等の人材不足の解消、地域活動への参画等を促進することにより、百才活力社会の推進及び地域の活性化を図る。 ○高齢者雇用に係る求人状況等調査・分析、高齢者向けの求人チラシの作成 ・消耗品費（求人情報募集のためのチラシの作成） 32千円 ・印刷製本費（求人情報掲載チラシの作成） 20,000部×2回（6月・12月）配布予定 317千円			＜京丹後市百寿人生のレシピ第4版＞ 【健康推進課】 427千円 令和4年6月に発行した「～今に生きる～京丹後百寿人生のレシピ第4版」の今後の需要を見込み増刷するもの。 ・印刷製本費（第4版の増刷 1,000冊） 410千円 ・通信運搬費（全国官報販売協同組合への郵送料） 6千円 ・出版社記号申請手数料（書籍JANコード申請料） 11千円 ※「百寿人生のレシピ」第4版を全国の書店で販売するための書籍コードの使用期限が令和7年4月末で切れることに伴い、申請料を計上											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部														
	項	01 社会福祉費	3,929千円		4,206千円		△ 277千円		2,474千円																	
	目	04 高齢者福祉費									課	長寿福祉課														
	事業	18 高齢者外出支援事業																								
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源													
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり		1,500								1,900		529												
目的・趣旨	国の臨時交付金を活用し、免許返納等により自動車や原付バイクの運転ができなくなったり、身体機能低下により外出機会が減少する高齢者（満75歳以上）の外出支援の一助とするため、タクシー代割引チケットの販売を行う。			主な財源	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金								1,500												
					諸収入	高齢者外出支援タクシーチケット販売代金								1,900												
事業概要	【チケットの種類】 外出支援チケット（1冊4,000円綴りを2,000円で販売） 病院・買い物・公共機関等へ行くための利用したタクシー運賃の支払いに利用できるチケット 【対象者】 満75歳以上の方 【交付要件等】 <table><tr><td colspan="2">令和7年度の交付要件</td><td>購入冊数</td></tr><tr><td colspan="2">本人・世帯とも住民税非課税</td><td rowspan="2">3冊</td></tr><tr><td colspan="2">住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定あり</td></tr><tr><td colspan="2">住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定なし</td><td>2冊</td></tr></table> 【利用期限】 購入日から1年間 【販売期間】 令和7年4月1日～令和8年3月31日 【販売場所】 長寿福祉課又は各市民局（峰山市民局は除く）			令和7年度の交付要件		購入冊数	本人・世帯とも住民税非課税		3冊	住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定あり		住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定なし		2冊			○消耗品費								52千円	
				令和7年度の交付要件		購入冊数																				
				本人・世帯とも住民税非課税		3冊																				
				住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定あり																						
				住民税課税世帯に属し、購入者本人に介護認定なし		2冊																				
						・販売の周知を行うためのチラシ用紙								52千円												
						○印刷製本費								77千円												
						・外出支援チケット作成								77千円												
						○高齢者外出支援助成金								3,800千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	4,055千円		0千円		4,055千円		0千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	19 地域包括支援センター事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり		1,554		777				929				795	
目的・趣旨	高齢者が住み慣れた地域で安心した生活することができるよう支援を行う地域包括支援センターの運営にかかる経費		主な財源	国補	重層的支援体制整備事業交付金								1,554		
				府補	重層的支援体制整備事業交付金								777		
				繰入金	介護保険事業特別会計繰入金								929		
事業概要	○報償費		134千円		○委託料		2,724千円								
	権利擁護支援センター専門職派遣謝金（専門職2人×3回）				・地域包括支援センターシステム保守委託料		799千円								
	○職員旅費		68千円		・地域包括システム改修対応（TRY-X標準化対応）		1,925千円								
	○需用費		845千円		○使用料及び賃借料		15千円								
	・事務用品		52千円		・駐車場使用料		3千円								
	・燃料費（公用車4台分）		342千円		・有料道路通行料		12千円								
	・修繕料（公用車車検代等）		451千円		○研修参加負担金		44千円								
	○役務費		208千円		○公課費（自動車重量税）		17千円								
	・通信運搬費		20千円		※重層的支援体制整備事業（予算科目：3.1.2.6）の実施に伴い、 介護保険事業特別会計から一般会計に予算を組み替え。										
	・自動車登録手数料		60千円												
	・タイヤ、バッテリー等処分手数料		3千円												
	・ケアプラン連携データシステムライセンス料		21千円												
	・自動車損害保険料		104千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	3,624千円		4,875千円		△ 1,251千円		6,710千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	50 高齢者福祉一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり												3,624	
目的・趣旨		高齢者福祉施設の管理及び高齢者福祉事務事業を円滑に進めるための経費並びに大阪・関西万博出展にかかる経費		主な財源											
事業概要		○職員旅費（会議）、有料道路通行料、駐車場使用料 ○需用費 ・消耗品費（事務用品） ・光熱水費（旧松風苑分） ・修繕料（旧松風苑分） ○役務費 ・通信運搬費（百寿者調査票送付代） ・老人用電話回線休止手数料 ・総合賠償補償保険料（認知症あんしん補償事業） ○委託料 ・自家用電気工作物保安管理委託料（旧松風苑分） ・旧松風苑施設管理委託料（草刈り、庭木剪定等） ・認知症高齢者支援事業委託料 （生成AIを活用した認知症相談システムの運用にかかる経費）		52千円 400千円 30千円 240千円 130千円 393千円 7千円 3千円 383千円 1,332千円 173千円 180千円 979千円		○使用料及び賃借料（土地借上料） ・グループホームかえで（弥栄町溝谷）の土地借上料 ・浜詰ふれあいセンター（網野町浜詰）の土地借上料 ○大阪・関西万博出展費用（認知症相談システム） ・職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料 ・消耗品費 ・通信運搬費（機材等運搬費用） ・損害保険料（動産総合保険） ・動画作成委託料（取組を紹介する動画作成） ・使用料及び賃借料（パソコン等機器借上料） 【出展内容（予定）】 出展ブース：関西パビリオンの京都ブース 出展期間：9月15日～21日（テーマ：いのち、多様性の未来）									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	03 生活保護費	25,533千円		18,765千円		6,768千円		65,234千円				
	目	01 生活保護総務費									課	生活福祉課	
	事業	02 生活保護運営管理事業											
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進	9,433								1,917		14,183
目的・趣旨	生活保護法に基づく事務を円滑に行い、生活保護費支給事業を適切に運用する。		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金							6,085	
				国補	生活困窮者自立支援補助金							3,297	
				国委	社会保障生計調査委託金							51	
				諸収入	一時支援資金貸付金元金収入							720	
				諸収入	デジタル基盤改革支援補助金							1,197	
事業概要	○生活保護運営に関する総務費		25,533千円		・ 社会福祉主事資格取得費用（受講料・旅費）								196千円
	・ 生活保護嘱託医報酬（1人）		981千円		・ 通信運搬費（郵送料、医療扶助オンライン回線通信費）								1,219千円
	医療扶助の決定・実施に伴う専門的な判断や助言指導を実施				・ 生活保護システム更新委託料								1,197千円
	・ 就労支援員任用経費（会計年度任用職員・1人）		3,605千円		（生活保護システムの標準化による更新）								
	稼働年齢層の受給者に対し、就労活動を支援				・ 生活保護システム改修委託料								880千円
	・ 生活保護面接相談員任用経費（会計年度任用職員・1人）		3,551千円		（進学・就職準備給付金のマイナンバー情報連携による改修）								
	生活保護相談者に対し、相談や援助を実施				・ 生活保護システムサービス利用料								3,445千円
	・ 健康管理支援員任用経費（会計年度任用職員・1人）		3,319千円		・ 生活保護訪問支援システム利用サービス料（タブレット端末利用）								750千円
	高度な専門性を持った看護師によって健康課題を持つ被保護世帯の				・ 生活保護レセプト管理システムサービス料								2,541千円
	健康指導・相談支援を実施				・ 生活保護システム ガバメントクラウド利用料								1,668千円
	・ 会計年度任用職員研修旅費		105千円		（システム標準化後のガバメントクラウド利用料、通信料）								
	・ 職員旅費（会議・研修）、有料道路通行料ほか		471千円		・ 要介護認定調査、診療報酬明細書点検の委託料								126千円
	・ 参考図書や事務用品等の購入費、封筒の印刷費		286千円		・ 生活保護申請者の保護決定までの一時支援金（上限30千円）								720千円
	・ 診療報酬と介護保険報酬の審査支払、資産調査手数料		390千円		・ 医療扶助オンライン資格確認等運営負担金								42千円
	・ 社会保障生計調査協力謝金		41千円		（社会保険診療報酬支払基金への運営委託）								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	03 生活保護費	690,374千円		648,233千円		42,141千円		660,441千円			課		生活福祉課	
	目	02 生活保護扶助費													
	事業	01 生活保護費支給事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		14 誰ひとり置き去りにしない、支え合い助け合う地域福祉の推進		517,779										172,595	
目的・趣旨	生活保護法に基づき、経済的に困窮している世帯に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障するための経済的援助を行うとともに、自立のための支援を行う。		主な財源	国負 生活保護費負担金 517,779											
事業概要	○扶助費 690,374千円														
	・生活扶助費 170,649千円 食費、被服費、光熱水費等日常の生活費			・葬祭扶助費 1,500千円 葬祭に必要な経費											
	・住宅扶助費 89,579千円 家賃、地代、家屋の補修費			・施設事務費（救護施設等入所措置費） 6,807千円											
	・教育扶助費 4,020千円 義務教育で必要な教材費、学用品費、給食費等			・就労自立給付金 400千円 就業等により生活保護を要しなくなった直後の生活を支え、自立を促進する費用											
	・介護扶助費 14,707千円 介護サービスを受けるために必要な経費			・進学準備給付金 900千円 大学等進学の際の新生活準備費用（入学金、授業料、転居費用等）											
	・医療扶助費 397,325千円 病気やケガの治療に必要な経費														
	・生業扶助費 4,487千円 仕事に必要な技能の習得や高等学校就学に必要な経費														

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	951千円		905千円		46千円		1,428千円						
	目	01 保健衛生総務費													
	事業	02 保健センター管理運営事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり												951	
目的・趣旨		市民の疾病予防、健康の保持増進を図るため、総合検診後の結果報告会、健康指導及び健康教育等の保健活動の拠点となる保健センター（大宮・網野）の適切な管理を行う。		主な財源											
事業概要		○大宮保健センター、網野保健センターの維持管理経費		951千円											
		・消耗品費（衛生用品ほか）		10千円											
		・燃料費（ガス代）		63千円											
		・光熱水費（電気、水道）		638千円											
		・修繕費（施設維持のための修繕費）		50千円											
		・役務費（ごみ持込処理手数料）		4千円											
		・施設清掃委託料（網野保健センター）		186千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	409千円		482千円		△ 73千円		401千円						
	目	01 保健衛生総務費													
	事業	03 自殺対策事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				246								163	
目的・趣旨	「第3次京丹後市自殺のないまちづくり行動計画」に基づき、自殺ゼロの実現を目指し、悩んでいる人に気づき、聴き、つなぎ、見守る支援者を養成するとともに、普及啓発、相談支援等「生きることの包括的支援」として自殺対策の取組を推進する。		主な財源	府補 自殺対策事業補助金 246											
事業概要	〇こころ・いのち・つなぐ手（ゲートキーパー）研修会		190千円		〇自殺ゼロ実現推進協議会								65千円		
	・研修会講師謝金（3回分）		125千円		・費用弁償								13千円		
	・消耗品費		65千円		・謝金								45千円		
	（チラシ・相談窓口一覧及びゲートキーパー手帳用紙代ほか）				・消耗品費（事務用品代）								3千円		
					・通信運搬費（委員案内及び資料送付郵送料）								4千円		
	〇街頭啓発		76千円		〇その他経費								12千円		
	・消耗品費（相談窓口一覧用紙、ポケットティッシュほか）		56千円		・普通旅費（職員研修、会議出席ほか）										
	・印刷製本費（ポケットティッシュ用リーフレット印刷）		20千円												
	〇若年層対策事業		66千円												
	・消耗品費		66千円												
（こころのメッセージファイル、メッセージ用紙代）															

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	587千円		0千円		587千円		0千円						
	目	01 保健衛生総務費													
	事業	05 健康増進計画策定事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり												587	
目的・趣旨		令和8年度に第4次健康増進計画を策定するに当たり、第3次健康増進計画の評価及び健康課題を把握するためのアンケートを実施し、健康づくり推進協議会において検討を行う。		主な財源											
事業概要	○健康づくり推進協議会		36千円												
	・委員謝金（8人×1回分）		32千円												
	・費用弁償（7人×1回分）		4千円												
	※協議会委員は、健康増進計画の各分野から選出し8人で構成。														
	○健康増進計画アンケート		551千円												
	・消耗品費（アンケート用紙代・学校配布用返信封筒等）		20千円												
	・印刷製本費（アンケート送付用・返信用封筒等）		113千円												
	・通信運搬費（アンケート送付及び返信用郵送料）		418千円												
	※アンケート対象者														
	・市民アンケート 20～79歳 無作為抽出 2,000人														
・食育アンケート 小学校5年生・中学校2年生 約800人															

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	11,872千円		10,931千円		941千円		15,179千円						
	目	01 保健衛生総務費													
	事業	50 保健衛生総務一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり		21		70								11,781	
目的・趣旨	会計年度任用職員任用経費のほか、研修旅費、各種負担金などにより、保健事業を円滑に実施する環境を整える。		主な財源	国補	予防接種健康被害調査費補助金							21			
				府補	骨髓ドナー助成事業補助金							70			
事業概要	【所管課：健康推進課】														
	○予防接種健康被害調査委員会委員報酬・費用弁償		29千円	○負担金、補助及び交付金									2,405千円		
	○会計年度任用職員経費（育休代替：保健師2人）		4,805千円	・京都府栄養士会負担金									29千円		
	※任用期間：R7.4月～R8.3月			・京都府市町村保健師協議会負担金									37千円		
	○職員旅費		163千円	・市町村栄養士研究会負担金									6千円		
	○需用費		175千円	・健康管理システム共同利用負担金									1,781千円		
	・消耗品費（書籍、研修会資料代ほか）		100千円	・京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金									369千円		
	・燃料費（公用車ガソリン代）		10千円	・国保連合会電算システム改修負担金									43千円		
	・食材費（府下7市保健予防協議会用お茶代）		5千円	・骨髓ドナー助成金									140千円		
	・修繕費（公用車修繕料）		60千円	【所管課：子育て支援課】											
	○役務費		34千円	○会計年度任用職員経費（育休代替：栄養士1人）									4,096千円		
	・自動車登録手数料、損害保険料			※任用期間：R7.6月～R8.3月											
	○使用料及び賃借料		10千円	○職員旅費									96千円		
	・有料道路通行料			○需用費									50千円		
	○公課費		9千円	・消耗品費（書籍、カラーコーンほか）											
・自動車重量税															

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	1,544千円		1,339千円		205千円		777千円						
	目	02 保健対策費													
	事業	01 健康づくり・食育推進事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				709						12		823	
目的・趣旨	健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成や養成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。		主な財源	府補	健康増進事業費等補助金							167			
				府補	消費・安全対策交付金							542			
				諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合連携強化事業補助金							12			
事業概要	○健康づくり事業		372千円		○食育推進事業								1,172千円		
	①健康づくり推進員（第8期健康づくり推進員の育成・活動支援）				①施策の方向Ⅰ「共食・朝ごはん・食事バランス」										
	・健康運動指導士謝金		39千円		・食生活改善推進員の育成事業（調理材料・消耗品ほか）								48千円		
	・健康づくり推進員活動費（3千円×40人）		120千円		・食生活改善推進員による伝達講習会（講師謝金・5支部×3回）								90千円		
	・消耗品費（第9期募集チラシ用紙代ほか）		33千円		・食生活改善推進員養成講座（調理材料・テキスト代ほか）								25千円		
	・役務費（研修会案内等の郵便代）		53千円		・朝ごはんノート・ラチョマット印刷代（保育所・こども園児童）								108千円		
					【こども未来課】										
	②歩いてすすめる健康づくり（Let'sチャレンジウォーキング、イベント開催）				②施策の方向Ⅱ「地産地消・食文化」										
	・消耗品費				・食育推進ネットワーク（委員報酬・郵送料）								63千円		
	Let'sチャレンジウォーキング 啓発グッズ		88千円		＊関係機関・団体13、庁内7課で構成										
	ウォーキングカード印刷用紙代		3千円		・食文化伝承推進事業（講師謝金25回）								329千円		
	ウォーキングカードカラーコピー代		10千円		・お魚料理教室（調理材料ほか）【海業水産課】								306千円		
	ウォーキングイベント 啓発チラシ代		26千円		・子どもクッキング 教室（教材消耗品ほか）【子育て支援課】								43千円		
					・保育所、こども園での栽培体験【こども未来課】								160千円		
					（栽培体験用品（苗代・肥料等））										

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	113,972千円		115,626千円		△ 1,654千円		111,762千円			課	健康推進課		
	目	04 健康推進費													
	事業	03 総合検診事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり		44		2,972				40,000		8,386		62,570	
目的・趣旨	がんや疾病の早期発見と、健康管理の意識を高めることにより、生活習慣病の予防につなげる。			主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金							44		
					府補	健康増進事業費等補助金							2,972		
					繰入金	ふるさと応援基金繰入金							20,000		
					繰入金	再編交付金事業基金繰入金							20,000		
					諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金							8,293		
					諸収入	京都府後期高齢者医療広域連合長寿・健康増進事業費補助金							93		
事業概要	健康診査と各種がん検診等を同時に受けることができる総合検診を地域の公民館や体育館等で実施（11会場・39日間）					各種がん検診									
	○需用費（消耗品費・燃料費・印刷製本費） 495千円 ○役務費（通信運搬費：申込書、受診案内、精検未受診者受診 2,184千円 勧奨通知） ○委託料 111,293千円 ・総合検診委託料 110,825千円 健康診査（身体計測、血液検査、尿検査、医師診察など） 対象者：20歳～39歳（加入保険の種類は不問）、生活保護世帯、 75歳以上及び40～74歳の後期高齢者医療加入者 ※ 40～74歳の国保加入者（特定健診対象者）は、 国民健康保険事業特別会計で計上					検診項目：胃がん、大腸がん、肺がん（結核）、前立腺がん、 子宮頸がん、乳がん、肝炎ウイルス検査 ※ 加入保険に関係なく受診可。検診項目によって年齢制限あり ・バス運転委託料 44千円 ・総合検診会場設営等委託料 424千円									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	1,585千円		1,337千円		248千円		1,217千円						
	目	04 健康推進費													
	事業	01 健康相談・指導事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり				188								1,397	
目的・趣旨	生活習慣病をはじめとした疾病予防、介護予防などを目的に、健康に関する知識の普及啓発及び健康相談・健康教育を行い、早世予防、健康寿命の延伸、健康の保持増進を図る。		主な財源	府補 健康増進事業費等補助金 188											
事業概要	検診結果をもとに疾病の予防・健康の保持増進、医療機関の早期受診につながるよう保健・栄養指導を実施。 （11会場・約37日間） ○結果報告会 1,504千円 ・消耗品費（用紙、指導用リーフレット等） 86千円 ・印刷製本費（各種封筒） 292千円 ・通信運搬費（検診結果郵送料） 1,126千円 ○慢性腎臓病（CKD）予防事業 44千円 ・消耗品費（指導用パンフレット） 13千円 ・通信運搬費（案内・連絡票郵送料） 31千円			○歯周病疾患予防事業 18千円 ・消耗品費（指導用リーフレット、啓発用資材） 18千円 ○骨粗しょう症予防対策事業 19千円 ・消耗品費（用紙、カラーコピー代） 9千円 ・通信運搬費（測定機器往復送料） 10千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部				
	項	01 保健衛生費	106,248千円		49,856千円		56,392千円		145,866千円							
	目	05 予防費									課	健康推進課				
	事業	01 成人・高齢者の予防接種事業														
		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他			一般財源			
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり		339						26,500					79,409	
目的・趣旨	高齢者等における感染の恐れがある疾病の発生及び感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止のため、予防接種法に定める個別予防が中心の予防接種を実施する。		主な財源	国負	予防接種健康被害給付費負担金								339			
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金								20,100			
				繰入金	再編交付金事業基金繰入金								6,400			
事業概要	○消耗品（予防接種ガイドライン等）		9千円		【成人用肺炎球菌予防接種事業】								2,098千円			
					○需用費（予診票用紙ほか）								54千円			
					○予防接種案内通知郵送料								165千円			
	【高齢者新型コロナワクチン予防接種事業】		45,741千円		○国保連合会審査支払手数料								1千円			
	○需用費（予診票用紙、予診票印刷ほか）		330千円		○高齢者肺炎球菌予防接種委託料								1,853千円			
	○予防接種案内通知郵送料		275千円		○扶助費（予防接種に係る償還払い）								25千円			
	○国保連合会審査支払手数料		7千円													
	○高齢者新型コロナ予防接種委託料		44,534千円		【高齢者带状疱疹ワクチン予防接種事業】								11,721千円			
	○扶助費（予防接種に係る償還払い）		595千円		○需用費（予診票用紙ほか）								146千円			
					○予防接種案内通知郵送料								887千円			
	【高齢者インフルエンザ予防接種事業】		46,291千円		○国保連合会審査支払手数料								1千円			
	○需用費（予診票用紙、予診票印刷ほか）		340千円		○高齢者带状疱疹予防接種委託料								10,568千円			
	○予防接種案内通知郵送料		385千円		○扶助費（予防接種に係る償還払い）								119千円			
	○国保連合会審査支払手数料		14千円													
	○高齢者インフル予防接種委託料		45,320千円		○予診のみ（未接種者）								49千円			
	○扶助費（予防接種に係る償還払い）		232千円		○予防接種健康被害給付金								339千円			

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	2,482千円		5,279千円		△ 2,797千円		7,019千円						
	目	05 予防費													
	事業	03 感染症予防対策事業									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり								2,400				82	
目的・趣旨	新型コロナウイルス感染症対策として必要な環境を整え、感染防止を図る。		主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 2,400											
事業概要	○新型コロナウイルス感染症対策用物品購入経費 （手指消毒液、ハンドソープ等）		2,460千円												
	○次亜塩素酸水運搬事業 ・ 役務費（事業廃止に伴う施設設備撤去手数料）		22千円 22千円												

予算科目	款	07 商工費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 商工費	4,344千円		7,125千円		△ 2,781千円		6,285千円						
	目	01 商工総務費													
	事業	02 消費生活推進事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
まちづくり 27の施策		08 防犯・交通安全対策の推進				1,073								3,271	
目的・趣旨		消費生活相談員を配置し、情報化社会の進展、在宅やオンライン利用時間の拡大により、巧妙化、増加する消費者トラブルや多重債務等の相談に対し、弁護士等の専門家と連携して助言やあっせんなどの対応を行う。 また、消費生活学習グループの地域見守り活動を支援し連携することで、トラブルの未然防止と早期解決を図るとともに、啓発活動や消費者教育を推進する。		主な財源		府補		消費者行政活性化事業費補助金						1,073	
事業概要		○会計年度任用職員任用経費（消費生活相談員・1人）		3,734千円											
		○補助金		240千円											
		・消費生活学習グループ活動費補助金（補助率：2/3以内）													
		○その他経費		370千円											
		・通信運搬費（電話代）		83千円											
		・消耗品（事務用品、参考図書、子ども教室資材等）		24千円											
		・備品購入費（パソコン1台、ウイルス対策ソフト）		263千円											
		※消費生活システム更新に係るパソコン購入													

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R5決算額		部	市民環境部			
	項	01 保健衛生費	3,539千円		3,480千円		59千円		3,742千円						
	目	04 健康推進費													
	事業	02 高齢者フレイル予防事業【再掲】									国庫支出金		府支出金		市債
まちづくり 27の施策		04 健やかで生きがいのある健康長寿のまちづくり										3,319		220	
目的・趣旨	保健師や管理栄養士等の医療専門職が国保データベースシステムの活用等により、健康課題及び事業の対象者を把握し、高齢者の特性に応じた保健事業を実施することで、生活習慣病の重症化とフレイルの予防を図り、健康寿命の延伸・介護予防につなげる。 また、歯科の健康診査を実施し、口腔機能の低下や肺炎などの疾病を予防する。			主な財源	諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金							1,217		
					諸収入	後期高齢者医療保健事業委託金							2,102		
事業概要	京都府後期高齢者医療広域連合の委託を受けて取り組む「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業。病気・フレイル等のリスクが高い方への個別支援と、集いの場に出向いて健康教育や健康相談を行う集団支援を実施する。 〈個別支援（ハイリスクアプローチ）〉 ・重症化予防対策（糖尿病性腎症・高血圧症） ・栄養改善推進事業（低栄養） ・健康状態不明対策 〈集団支援（ポピュレーションアプローチ）〉 ・高齢者の集いの場で、フレイル予防の健康教育等 ○地域担当人件費 ・会計年度任用職員任用経費（保健師1人及び管理栄養士1人） ○地域担当の活動に要する経費 ・普通旅費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、通信運搬費			1,633千円	○後期高齢者歯科健診経費 869千円 ・消耗品費、印刷製本費、通信運搬費 177千円 ・後期高齢者歯科健診委託料 692千円 ○国保データベースシステム関連経費 568千円 ・データ管理手数料 554千円 ・国保データベース運用サポート負担金 14千円 ※フレイルとは 加齢にともない、筋力や気力など心身の活力が低下した状態をいう。健康と要介護状態の間のような状態で、放置すると健康や生活機能を損なうおそれがあるが、早期に発見し、生活習慣を見直すことで、進行を抑制したり、健康な状態に戻したりすることができる。										